

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報 技術装置です。 この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョ ン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4)本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかかわらず、 いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

© NEC Viewtechnology, Ltd. 2002 NECビューテクノロジー株式会社の許可なく複製・改版などを行うことはできません。

目

次

このたびはNEC 液晶プロジェクタをお買い上げいただきありがとうございました。

ご使用の前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」 を最後までお読みください。

お読みになったあとは、「保証書」とともに、いつでも見られる所に大切に保存して ください。万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお読みください。

[MT1056J は日本国内向けモデルです。]



絵表示について

が描かれています。

この「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あ なたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を しています。その表示と意味は次のようになっています。 内容をよく理解してから本文をお読みください。

	⚠ 警	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大け がをするなど人身事故の原因となります。
2	⚠注	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをした り周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。
<u>4</u> 2		△記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。 』の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
転表示の例		
		● 記号はしなければならないことを表しています。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

必ず守ってください	

⚠警告

水場や水にぬれるような所には置かない			
水ぬれ禁止	次のような水にぬれるようなおそれがある所では使用しないでください。またプロジェ クタの上に水の入った容器を置かないでください。火災・感電の原因となります。 • 雨天や降雪中、海岸や水辺で使用しない • 風呂やシャワー室で使用しない • プロジェクタの上に花びん、植木鉢を置かない • プロジェクタの上にコップ、化粧品、薬品を置かない 万一プロジェクタの内部に水などが入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグ をコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。		
次のような所では使用し	ない		
	次のような所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。		
\bigcirc	 ぐらついた台の上、傾いた所など、不安定な場所 暖房の近くや振動の多い所 湿気やほこりの多い場所 油煙や湿気の当たるような場所 調理台や加湿器のそば 		
天吊りの設置について			
\triangle	 ● 天吊りなどの特別な工事が必要な設置につきましては販売店にご相談ください。お客様による設置は絶対におやめください。落下してけがの原因となります。 		
プロジェクタのレンズを	のぞかない		
レンズをのぞかない	 プロジェクタのレンズをのぞかないでください。 動作中は強い光が投写されていますので、目を痛める原因となります。特にお子様にはご注意ください。 		
内部に物を入れない			
风 異物挿入禁止	 プロジェクタの通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。 火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。 		
\mathbf{U}	万一異物がプロジェクタ内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを コンセントから抜いて販売店にご連絡ください。		
キャビネットは絶対にあ	けない		
分解禁止	 プロジェクタのキャビネットを外したり、あけたりしないでください。 また改造しないでください。火災・感電の原因となります。 内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。 		
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない			
\bigcirc	● 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。 感電の原因になります。		
ランプ交換は電源を切っ	てから		
電源プラグを 日本 コンセントから抜く	 ランプの交換は、電源を切り1分間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜き、約60分おいてから行ってください。 		

詳細は102~103ページをご覧ください。

動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となります。

	は
電源コードの取り扱いは大切に	め
電源コードは大切に取り扱ってください。コードが破損すると、火災・感電の原因となります。	(C
 コードの上に重い物をのせない コードをプロジェクタの下敷きにしない コードの上を敷物などで覆わない コードを傷つけない、加工しない 	目
 ■ コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない ● コードを加熱しない ● 添付されているもの以外の電源コードは使用しない 	次
電源コードが傷んだら(芯線の露出・断線など)販売店に交換をご依頼ください。	接
故障したときは電源プラグを抜く	続と
 ・煙が出ている、変なにおいや音がする場合やプロジェクタを落したり、キャビネット を破損した場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災・感電の原因となります。 販売店へ修理をご依頼ください。 	ロッティング
本機は日本国内専用です	
 ・日本国内で使用する場合は交流100ボルトで使用してください。 添付の電源コードは国内使用専用です。 日本国外で本機を使用する場合は、電源コードの仕様を確認してください。使用する 国の規格・電源電圧に適合した電源コードを使用すれば、海外でも使用可能です。電源コードは必ず使用する国の規格・電源電圧に適合したものを使ってください。 	基本操作
詳細に関しては ViewLight フリータイ アルまでの同いロクセイださい。	J
▲注意	ヘニュー操作
通風孔をふさがない	
 プロジェクタの通風孔をふさがないでください。またプロジェクタの下に紙や布などの柔らかい物を置かないでください。 火災の原因となることがあります。 プロジェクタを設置する場所は周囲から適当な空間(目安として10cm以上)あけてください。 	ビューワを住
移動するときは電源コードを抜く	ぼう
 ・移動させる場合は、電源を切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続 ・ マーブルを外したことを確認のうえ、行ってください。 	お知ら
機器のアースは確実にとってください	せと
 ・本機の電源プラグはアースつき2芯プラグです。機器の安全確保のため、機器のアースは確実にとってご使用ください。詳細は33ページをご覧ください。 コンセントのアース端子 	お願い



お願い

性能確保のため、次の点にご留意ください。

- 振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください
 動力源などの振動が伝わる所に設置したり、車両、船舶などに搭載すると、本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
 振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。
- 高圧電線や動力源の近くに設置しないでください
 高圧電線、動力源の近くに設置すると、妨害を受ける場合があります。
- スクリーンへの外光対策をしてください

スクリーンには、照明など本機以外からの光が入らないようにしてください。

外光が入らないほど、ハイコントラストで美しい映像が見られます。

持ち運びについて

本体側面のキャリングハンドルを持って運んでください。 その際、レンズに傷が付かないように必ずレンズキャップ を取り付けてください。また、プロジェクタ本体には強い 衝撃を与えないでください。

- 投写レンズ面は素手でさわらないでください
 投写レンズ面に指紋や汚れが付くと、拡大されてスクリーンに映りますので、レンズ面には手をふれないでください。
 また、本機を使用されないときは、添付のレンズキャップをかぶせておいてください。
- たばこの煙の多い場所での使用・長時間の使用 たばこの煙・ほこりの多い場所で使用する場合、あるいは 長時間連続して(5時間/日または260日/年を超えて)使 用する場合は、あらかじめ当社にご相談ください。

• スクリーンについて

ご使用のスクリーンに汚れ、傷、変色などが発生すると、 きれいな映像が見られません。 スクリーンに揮発性のものをかけたり、傷や汚れが付かな いよう取り扱いにご注意ください。

廃棄について

本体廃棄の際は、お買い上げの販売店、または自治体にお 問い合わせください。

■ランプ取り扱い上の注意

- プロジェクタの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。
 ランプは、衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより、大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となる ことがあります。また、ランプが破裂や不点灯に至るまでの時間、条件には、ランプの個体差や使用条件によって差が あり、本取扱説明書に記してある指定の使用時間内であっても、破裂または不点灯状態に至ることがあります。
 なお、指定の使用時間を超えてお使いになった場合は、ランプが破裂する可能性が高くなりますので、ランプ交換の指 示が出た場合には、すみやかに新しいランプに交換してください。
- ランプ破裂時には、ランプハウス内にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部に含まれるガスがプロジェクタの通風 孔から排出されることがあります。ランプ内部に使用されているガスには水銀が含まれていますので、破裂した場合は 窓や扉をあけるなど十分に換気を行ってください。ガスを吸い込んだり、目に入ったりした場合には、すみやかに医師 にご相談ください。
- ランプが破裂した場合には、プロジェクタ内部にガラスの破片が散乱している可能性があります。プロジェクタ内部の 清掃、ランプの交換その他の修理について、必ず当社指定のサービス拠点、または販売店に依頼し、お客様ご自身でプロジェクタ内部の清掃、ランプ交換を行わないでください。

以下のような場合は電源プラグをコンセントから絶対に抜かないでください。 機器が故障するおそれがあります。

- 砂時計アイコンが出ているとき
- 「しばらくお待ちください」というメッセージが表示されているとき(電源を切るとこのメッセージが出ます。)
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後(POWERインジケータがオレンジ色に点灯しないとき)
- POWERボタンOFF後の1分間ファン回転終了直後
- POWERインジケータとSTATUSインジケータが交互に一瞬点滅しているようなとき

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュ

L

操作

ビューワを使う

お知らせとお願

5

はじめに

次

Ħ

ご使用の前に	З
●必ず守ってください	4
●本書の説明について	10
●特 長	11
 ● 梱包品の確認 	12
 本体各部のはたらき 	13
● アイドチロロレクタを移動するとき	
レンズキャップの取り付けかた	14
本体操作部	15
入出力端子部	16
コントロール端子部・ビューワ部	17
●リモコン各部のはたらき	18
電池の入れかた	20
リモコンの有効範囲	20
プロジェクタをワイヤードリモコンで操作する	21
レーザーポインタの使いかた	21
	21
●リモコンでパシコンを操作9 る	22
パソコンとの接続	22
ノロシェクタモートとハシコノモートの切り換えかた	23 00
トノッシモートについて	23
按結とセッティング	×
	/
一致心とビジノインノ	24
●セッティングの手順	24
 → 」 → 」 → → → → → → → → → → → → → → → →	24 25
 ●セッティングの手順	24 25
 ・セッティングの手順	24 25
 シャティングの手順	24 25 ^{接続する)}
 ・セッティングの手順	…24 …25 ^{轰続する)} 幾の
 シャティングの手順	24 25 _{妾続する)} 機の 27
 シャティングの手順	24 25 ^{姜続する)} 機の 27 28
 シャティングの手順	 二二24 二二25 炭焼の 二二27 二二28 種) 20
 シャティングの手順	 24 25 ※歳する) ※微の 27 28 種) 29 30
 シャティングの手順	 二二24 二二25 炭焼の 二二27 二二28 種) 二二29 二二30 病 31
 シャティングの手順… シャティングの手順… 没写距離と画面サイズ	 二二24 二二25 炭続する) 炭焼の 二二27 二二27 二二28 種) 二二29 二二30 読二31 32
 シャティングの手順	 (二) 24 (二) 25 (売) 35 (売) 31 (二) 32
 シャティングの手順	 二二24 二二25 炭続する) 炭焼の 二二27 二二28 種) 二二29 二二30 続二31 二二32
 ・セッティングの手順・ ・投写距離と画面サイズ	 (二二二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、
 シャティングの手順	 24 25 競機の 27 28 29 30 32 32 33 33
 ・セッティングの手順・ ・投写距離と画面サイズ	 (二二二〇〇) (二二二〇) (二二二二〇) (二二二二) (二二二) (二二) (二二)<!--</td-->
 ・セッティングの手順・ ・投写距離と画面サイズ	 24 25 競売する) 競売の 27 28 29 29 29 29 29 29 30 流…31 32 32 33 35 35
 ・セッティングの手順 ・投写距離と画面サイズ	 (二二二〇〇) (二二二〇) (二二二二) (二二二) (二二) (二二)
 ・セッティングの手順・ ・投写距離と画面サイズ	 (二二24) (二二25) (満示27) (二二28) (二二28) (二二29) (二二29) (二二30) (二二30) (二二31) (二二31) (二二32) (二二33) (二二33) (二二34) (二二35) (二二36) (二二36) (二二37)

基本操作

入力の選択	40
画像を自動調整する	40
音量の調整	41
画像と音声を消去する	41
プロジェクタの操作説明を見る	41
ポインタを表示/非表示/移動する	42
画像の拡大と移動	42
投写画面の上下方向の台形歪みを調整する	43
動画を静止画にする	43

一 メニュー操作

●メニュー機能を使う前に 設定・調整のしかた......46 オンスクリーンメニュー一覧......48 ●入力選択 ビューワツールバーの名称とはたらき......50 ●映像調整・音量調整 ●画像調整 ランプモードの選択......53 ノイズを低減する......54 画像の表示位置と周波数の調整55 アドバンスド・アキュブレンドの選択......56 オーバースキャンの選択......56 調整データのリセット......57 ●カラーマネージメント

ガンマ補正の選択	58
色補正の選択	
カラーマトリクスの選択	
ホワイトバランスの調整	59

- タイマー
 スリープタイマーの設定......60
- ●メニュー設定
 表示させるメニューモードの選択......61
 ベーシックメニューを編集する......61
 メニューの表示言語を選択......63

ポインタの種類を選択	63
メニューの表示時間の選択	64
入力端子表示のOn/Off	64
無信号のOn/Off	64
フィルタ清掃時間表示のOn/Off	65
音量調整表示のOn/Off	65
台形補正表示のOn/Off	65

●セットアップ

プロジェクタの投写方法を選択	66
無信号時の背景色を選択	66
マウスの設定	67
ビューワ機能を設定する	67
キャプチャの画像圧縮度を設定する	68
信号モードの選択	69
画像の自動調整	70
自動的にプロジェクタの電源を入れる	70
RGB入力端子無信号時に電源を切る	71
電源を切るとき確認表示を出す	71
台形補正データを保存する	72
冷却ファンを高速回転させる	72
内蔵スピーカの音声を消す	72
ランプ使用時間をクリアする	73
フィルタ使用時間をクリアする	73
リモコン受光部の選択	74
16:9のスクイーズ信号を判別する	74
RGB出力への入力端子を設定する	75
通信速度の設定	75
初期入力の設定	76
本体操作ボタンをロックする	76

●ツールの機能

キャプチャ機能	77
フラシュメモリカード内のファイルを映す	77
バックグラウンドロゴ変更のしかた	79
チョークボードの選択	80

●ヘルプ

ヘルプを見る	81
入力信号情報と機器情報を見る	82
ランプ残量/ランプ使用時間の表示について	82

●USBマウスの使いかた

USBマウスの接続	83
USBマウスでメニューを操作する	83
マウスカーソルの表示と非表示について…	83
メニューの表示と非表示について	83
調整・設定表示の操作について	83
チョークボードの使いかた	84

(

―― ビューワを使う―	
	~~~
こんなことかできます	86
ビューワで映るようにするには	86
フラッシュメモリカードの出し入れ	88
添付ソフトウェアのインストール	89
インストールをする	89
添付ソフトウェアの内容	89
添付ソフトウェアの起動	90
ビューワ専用ソフトウエア	
[PC Card Viewer Utility 1.0] の起動	90
PowerPoint変換ソフトウェア	
[PC Card Viewer PPT Converter 1.0] の起動.	90
ビューワを使う	
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す	91
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す ビューワツールバーを使って操作する	91 93
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す ビューワツールバーを使って操作する ビューワツールバーを使ってスライドを映す	91 93 93
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す ビューワツールバーを使って呆作する 自動再生でスライドを切り換える	<b>91</b> <b>93</b> 93
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す ビューワツールバーを使ってスライドを映す 自動再生でスライドを切り換える	91 93 93 94 95
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す	91 93 93 94 95 96
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す	91 93 94 95 96
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す	91 93 94 95 96 96 97
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す	91 93 93 95 96 97 98
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す	91 93 94 95 96 96 97 98 99
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す	91 93 95 95 96 97 98 99 99 99
ビューワを使う リモコンで直接スライドを映す	91 93 93 95 96 96 97 98 99 99 99 

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー操作

ビューワを使う

お知らせとお願い

#### お知らせとお願い ●性能維持

ランプ交換のしかた102
フィルタの清掃と交換104
フィルタの清掃104
フィルタの交換104
インジケータ表示一覧表105
温度プロテクタについて105
●故障かな?と思ったら100
●お手入れについて107
●仕 様108
●付 録
オンスクリーンメニューの工場出荷時の状態108
投写距離と画面サイズ一覧11(
対応解像度一覧112
RGB INPUT端子のピン配列と信号名113
外観図114
関連商品115
●保証と修理サービス (必ずお読みください)116
●海外でご使用になる場合:トラベルケア
(TravelCare)のご紹介117

● ViewLight CLUB ......裏表紙

#### ■ 説明書に記載の本体やリモコンの操作ボタン名とメニュー項目名の区別

説明文中に〈MENU〉ボタンや[機器設定]など操作ボタン名称やメニューの名称にカッコを付けています。

〈 〉……プロジェクタ本体やリモコンの操作ボタンを表しています。

[]……メニュー表示の項目名や調整・設定名を表しています。

#### 【記載例】

説明の記載例のため実際 の動作とは異なります。



本書は主にリモコンのボタンで説明しています。プロジェクタ本体とリモコンの同じボタン名称は同じはたきをしますが、 本体のボタンがリモコンの動作と異なる場合は本体のマークを表記します。

また、市販のUSBマウスでの本機の操作説明はUSBマウスマークを表記しています。

本体のマーク



本体の〈ENTER〉、〈CANCEL〉、〈SELECT ▼▲◀▶〉ボタンと、リモコンの〈ENTER〉、〈CANCEL〉、 〈SELECT ▼▲◀▶〉のボタンは、プロジェクタを操作する場合は同じ動作をします。 ただし、本体のボタンはプロジェクタ専用の操作ボタンとなります。(パソコンのマウス機能は動作しません。)

市販のUSBマウスのマーク

#### ■ 説明書に記載のマーク表示と意味

下記の入力信号マークが付いている項目はマークに書かれた入力信号のみ動作します。

- RGB ······RGB信号入力時に動作します。
- ♪??ォ ……ビデオ信号入力時に動作します。
- 22-0 ……ビューワ入力時に動作します。

|フカーネン| ……コンポーネント信号入力時に動作します。

GYデオ……S-ビデオ信号入力時に動作します。

表示なし……本機の可能入力信号のすべてに動作します。

この記載例ではビデオ、S-ビデオ、コンポーネント入力選択時に設定でき、RGB入力選択時 には設定できません。(メニューの選択項目は白文字になります。)へ

記載例】	■ ノイズを低減する 【ノイズリダクション】 (入力 Sビデオ コンボーネント)
	映像のざらつきや色彩の濁りの原因となるノイズを低減させます。
	〈SELECT ◀/▶〉ボタンで目的の設定を選択します。
	ノイズリダクション ②区
	Off O弱 O中 O強
	● Off … ノイズリダクションを切ります。
	<ul> <li>● 弱</li> <li>● 中</li> <li>□ 中</li> <li>□ から選択します。</li> </ul>

#### パソコン入力信号を自動調整

旨

アナログRGB出力のDOS/V対応機やMacintoshなど他社 パソコン入力信号も自動調整。(調整しきれない機器もあり ます。)

#### アドバンスド・アキュブレンド機能により U-XGAまでの解像度に対応

XGA(1024×768ドット)にフル対応、NEC独自の アドバンスド・アキュブレンド機能によりU-XGA (1600×1200ドット)の入力信号までカバー。

#### 特定色を調整&記憶できる、カラーマネージ メント機能

例えば、肌色に近い色だけを強調するなど、特定色のみの 調整が可能な色補正機能を搭載。お気に入りの状態を記憶 させるユーザーメモリ2つに加え、3つの色調モードや sRGBモードを選択することも可能です。

#### 動画もきれいに再生できるコンポーネント 入力に対応

RGB入力端子に別売のコンポーネントビデオ接続ケーブル (形名 VL-CAO3V)を接続すると、 自動判別機能により コンポーネント信号に自動切り換え。DVDやハイビジョン 放送など16:9のワイドサイズ映像もクリアなデジタル 映像で再生(アドバンスド・アキュブレンド機能により表示 可能)。

#### ガンマ補正機能

映画などのビデオ映像の暗いシーンも鮮明に再現する 「ナチュラル1」、「ナチュラル2」の設定ができます。

#### マイクロレンズアレイ (MLA) 付き 液晶パネル

マイクロレンズアレイ付き液晶パネルの採用により、 高輝度を実現。

#### わかりやすいメニューとオンラインヘルプ でらくらく調整

各種設定は、パソコンライクでわかりやすいプルダウンメ ニュー。アドバンストメニューとよく使う機能だけを表示 させるベーシックメニューの2モードメニュー。いつでも 操作説明が見られるオンラインヘルプのヒューマンインタ フェース。

#### プロジェクタに必須の台形歪み補正には 上下方向を採用

設置時に画面が台形になった場合、リモコン (メニュー)を 使って台形補正ができる上下方向台形歪み補正機能を搭載。

#### プロジェクタだけでプレゼンテーションが できるビューワ搭載

フラッシュメモリカード^(注1)に記録したプレゼンテーション 資料(パソコンで作成)、デジタルカメラで撮影した画像の メモリカード再生^(注2)など、その場にパソコンがなくても プレゼンテーションが行えます。

(注1) 市販のPCMCIA-Type 2 (ATA仕様) のフラッシュメモリカードを使用 してください。

(注2) 再生できないフラッシュメモリカードもあります。

#### プレゼンテーションに威力を発揮する様々 な機能を搭載

部分拡大のデジタルズーム機能、数種類の矢印カーソルを 用意したポインタ機能、ピンポイントで説明箇所を示す レーザーポインタ付きリモコン。

市販のUSBマウス*で本機のメニュー操作や画面に簡単な 図が描けるUSB端子付き。

(*USBマウスによっては使用できないものもあります)

リモコンからパソコンのマウス操作ができるマウス端子 付き。

*ViewLight、ビューライト、AccuBlendはNECビューテクノロジー株式会社の登録商標です。

*IBM, ATは米国International Business Machines, Corporation.の登録商標です。

*Macintoshは米国Apple Computer Inc.の商標です。

- * Microsoft, Windows, PowerPointは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- *その他取扱説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

#### アドバンスド・アキュブレンドについて

アドバンスド・アキュブレンドとは、パソコンの出力信号のドット数とプロジェクタの液晶パネルのドット数が一致しない場合(例:パソコン出力が1280×1024ドット、プロジェクタが1024×768ドット)や拡大表示する場合に、NEC独自のデジタル補間技術を用いて、より見やすい状態で解像度を変換し表示する技術です。

従来方式では、単純に間引いたり二度書きしているだけでしたので、表の罫線が数本完全に消えてしまう・斜め線がギザギザになってしまうなど見づらい点があ りましたが、アドバンスド・アキュブレンドにより、そのような点が解消・軽減されました。 い

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

· 操 作

# 梱包品の確認

梱包品の内容をご確認ください。万一添付品などが不足している場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。











#### **1** POWER (ON / STAND BY) ボタン 本機の電源を入/切(スタンバイ状態)します。

電源を切るときは、2秒以上押してください。

#### 2 STATUSインジケータ

光源ランプの交換時期がきたり、本機をエコモードで使用しているとき、また本機に異常が発生したときに、 点灯/点滅します。 詳しくは105ページ「インジケータ表示一覧表」をご 覧ください。

#### 3 POWERインジケータ

電源が入っているときは緑色に点灯します。 電源が切れている(スタンバイ状態)ときはオレンジ色 に点灯します。 詳しくは34ページ「プロジェクタ電源の入/切」をご覧 ください。

#### **4** 〈SOURCE〉 ボタン

RGB 1、RGB 2、ビデオ、Sビデオ、ビューワの入力を 切り換えます。 押すごとに

┌→ RGB 1→RGB 2→ビデオ→Sビデオ→ビューワ -

と切り換わります。 入力されていない信号は飛び越します。

#### **5** 〈AUTO ADJUST〉 ボタン

映しているRGB信号の画像を最適な状態に自動調整しま す。(38,40ページ参照)

#### **6** 〈ENTER〉ボタン

メニューを表示しているときは、項目を決定します。 各種調整・設定画面を表示しているときは、調整・設定 値を確定してメニュー表示に戻ります。

#### 7 〈CANCEL〉 ボタン

メニューを表示しているときは、メニューを閉じます。 各種調整・設定画面を表示しているときは、調整・設定 値を調整・設定前の状態に戻してメニュー表示に戻りま す。

#### 8 〈SELECT ▼▲◀▶〉 / 音量調整ボタン

メニューを表示しているときは、設定・調整したい項目 を選択します。 ポインタを表示しているときは、ポインタの移動や画面 拡大の表示位置の調整に使います。 メニューやポインタなどを表示していないときは、 〈▼/▲〉ボタンで音量が変わります。 また、ビューワ表示中は〈◀ /▶〉ボタンでスライドを切

り換えたり、フォルダ/スライド一覧のカーソルを移動 します。

#### **9** 〈MENU〉ボタン

各種設定・調整のメニューを表示します。

基本操作

い



RGB INPUT Tまたは2端子に入力された信号を出力します。 パソコンのディスプレイや映像機器のモニタに接続します。 (75ページ参照)

#### AUDIO 端子 (ステレオミニ)

プロジェクタから投写されている映像の音声信号を出力します。RGB MONITOR OUTPUT端子から出力される映像信号と連動しない場合があるので注意してください。

#### **2** RGB INPUT 1 端子 (ミニD-Sub 15ピン)

パソコン本体のアナログRGB出力や、DVDプレーヤなどの コンポーネント出力端子と接続します。

#### AUDIO 端子 (ステレオミニ)

パソコンまたはビデオ機器の音声出力端子と接続します。

#### **3** RGB INPUT 2 端子 (ミニD-Sub 15ピン)

パソコン本体のアナログRGB出力や、DVDプレーヤなどの コンポーネント出力端子と接続します。

#### AUDIO 端子 (ステレオミニ)

パソコンまたはビデオ機器の音声出力端子と接続します。

**4** S-VIDEO INPUT 端子 (ミニDIN-4P) ビデオデッキなど映像機器のS映像出力端子と接続 します。

#### **5** AUDIO INPUT 端子 (RCA-フォノ) 映像機器の音声出力端子と接続します。モノラルの 場合は L/MONO端子に接続します。

#### 6 VIDEO INPUT 端子 (RCA-フォノ)

ビデオデッキなど映像機器の映像出力端子と接続し ます。



#### ● 音声の接続について

**4**のS-VIDEO INPUT端子に外部機器を接続すると**5**のAUDIO INPUT端子のL/MONO端子がS-VIDEO用のモノラル音声 入力端子に、R端子がVIDEO用のモノラル入力端子になります。

ビデオ入力時に内蔵スピーカからステレオで音声を出す場合は、VIDEO INPUT端子にのみケーブルを接続してください。



#### **1** PC CONTROL 端子 (ミニDIN-8P)

添付のCD-ROMに収録している PCコントロールユー ティリティを使用すると、パソコンから本機を操作す ることができます。 添付のシリアルケーブルでパソコンのシリアルポート (IBM 9ピン)と接続してください。 (工場出荷時にキャップが付いています。)

#### 2 MOUSE OUTPUT 端子 (ミニDIN-8P)

パソコン本体のマウス入力と接続すると本機からパソ コンのマウス操作ができます。

#### 3 REMOTE CONTROL INPUT 端子(ステレオミニ)

リモコンをワイヤードで使用するとき添付のリモコン ケーブルをこの端子に接続します。

#### 4 USB 端子

市販のUSBマウスでプロジェクタを操作する場合に接続します。

(マウス以外のUSB機器は接続しないでください。)

#### **5 PCカードスロット** フラッシュメモリカードをセットする所です。

#### **6** PCカード取り出しボタン

フラッシュメモリカードを出すときに押します。

#### **7** PCカードアクセスインジケータ

フラッシュメモリカードへのアクセス(データの読み 込み または 書き込み)中に点灯します。

# リモコン各部のはたらき





Apple社製Macintoshを使用している場合は、 〈CANCEL〉(右クリック)と〈ENTER〉(左 クリック)は同じはたらきをします。 1 リモコン送信部

リモコン信号を赤外線で送信する所です。

- **2 レーザー発光部** レーザーポインタの光を出す所です。
- 3 リモコンケーブル接続端子 添付のリモコンケーブルを接続するとワイヤードリモコンになります。(21ページ参照)
- **4 リモコン送信中ランプ** 赤外線送信中またはレーザー発光中は赤いランプが点灯します。
- 5 POWER (ON) ボタン スタンバイ時 (POWERインジケータがオレンジ色に点灯)に本機 の電源を入れます。
- **6** POWER 〈OFF〉ボタン 本機の電源を切ります(スタンバイ状態)。2秒以上押してください。
- **7 〈VIDEO〉ボタン** ビデオ入力を選択します。
- **8 〈S-VIDEO〉ボタン** Sビデオ入力を選択します。
- **9 (RGB 1) ボタン** RGB入力 1 (または コンポーネント)を選択します。
- **10 〈RGB 2〉ボタン** RGB入力 2(または コンポーネント)を選択します。
- **11 〈AUTO ADJ.〉ボタン** 映しているRGB信号の画像を最適な状態に自動調整します。 (*40ページ参照*)
- **12** 〈LASER〉 ボタン

レーザーポインタが発光します。

- **13 〈MENU〉ボタン** 各種設定・調整のメニューを表示します。
- 14 〈SELECT ▼▲◀►〉ボタン パソコンモードのとき……パソコンのマウスとして動作します。 (23ページ参照) プロジェクタモード (〈PJ〉ボタン 17 が赤く点灯)のとき……

メニュー操作やポインタ移動、〈MAGNIFY〉ボタンを使った画面 拡大時の表示位置調整に使います。

**15** 〈ENTER〉(左クリック)ボタン

パソコンモードのとき……マウスの左ボタンの動作をします。 2~3秒押すとドラッグモードになります。(23ページ参照) プロジェクタモードのとき……メニューを表示しているときは、 項目を決定します。各種調整・設定画面を表示しているときは、 調整・設定値を確定してメニュー表示に戻ります。

**16** 〈CANCEL〉(右クリック)ボタン

パソコンモードのとき……マウスの右ボタンの動作をします。 プロジェクタモードのとき……メニューを表示しているときは、 メニューを閉じます。各種調整・設定画面を表示しているときは、 調整・設定値を調整・設定前の状態に戻してメニュー表示に戻りま す。





**32 リモコンモードスイッチ** レーザー光の有効/禁止を設定します。 リモコンの電池ケースのふたをあけると あります。(*21ページ参照*)

**17** 〈PJ〉 ボタン 〈SELECT ▼▲◀▶〉ボタン、〈CANCEL〉ボタン、〈ENTER〉 ボタンの動作をプロジェクタモードに切り換えます。プロジェクタ モードのときは赤く点灯します。 もう一度押すとパソコンモードに戻ります。(23ページ参照) **18** 〈FOCUS〉 ボタン 本機では使用できません。 19 <ZOOM> ボタン 本機では使用できません。 20 (SHIFT) ボタン 本機では使用できません。 **21** 〈HELP〉 ボタン ヘルプを表示します。(41ページ参照) 各種調整・設定画面を表示しているときは、選択している項目の ヘルプを表示します。 22 〈POINTER〉 ボタン ポインタを表示します。画面拡大時にこのボタンを押すと表示位置 の調整ができます。(42ページ参照) 23 <KEYSTONE +/-> ボタン 画面の台形歪みを調整します。(43ページ参照) **24** 〈MAGNIFY +/ー〉 ボタン 画面の拡大・縮小(もとに戻す)をします。(42ページ参照) **25** 〈FREEZE〉 ボタン 表示されている画像が静止画となります。もう一度押すと戻ります。 26 <PIC-MUTE> ボタン 映像と音声を一時的に消します。もう一度押すと戻ります。 (メニュー表示中に押した場合は、映像と音声は消えますが、 メニューは消えません。) **27** 〈VOLUME +/ー〉 ボタン 内蔵スピーカの音量とAUDIO OUTPUTの音量を調整します。 28 <PC CARD> ボタン ビューワを表示します。 29 〈SLIDE +/-〉 ボタン ビューワのスライド画面の切り換えや、フォルダ/スライド一覧 表示のカーソル送りに使います。(91ページ参照) 30 〈FOLDER LIST〉 ボタン フラッシュメモリカードに保存されたフォルダー覧を表示します。 (91ページ参照) 31 〈SLIDE LIST〉 ボタン フラッシュメモリカードに保存されたスライド一覧を表示します。 (91ページ参照)



 ◆〈SELECT ▼▲◀▶〉ボタン、〈CANCEL〉ボタン、〈ENTER〉ボタンは通常パソコンモードになっていますが、POWER 〈ON〉〈OFF〉ボタン、〈MENU〉ボタン、〈FOCUS〉ボタン、〈ZOOM〉ボタン、〈SHIFT〉ボタン、〈POINTER〉ボタン、 〈HELP〉ボタン、〈PC CARD〉ボタン、〈MAGNIFY〉ボタン、〈FOLDER LIST〉ボタン、〈SLIDE LIST〉ボタンを押す と、自動的にプロジェクタモードになります。その後、約10秒間ボタン操作をしないとパソコンモードに戻ります。 (23ページ参照)

19

はじ

あに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

· 操 作

ビューワを使う

お知らせとお願

い



電池を交換するときは、2本とも同じ種類の単3乾電池をお買い求めください。

お知らせ

〈SELECT ▼▲◀▶〉ボタンを押しながら電池を入れると、リモコンの動作がおかしくなったり動作しな くなったりする場合があります。その際は、いったん電池を外し、入れなおしてください。

# ■ リモコンの有効範囲

#### プロジェクタを操作するとき

リモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けてリモコンを操作して ください。おおよそ次の範囲内でリモコンの信号が受信できます。 リモコンをスクリーンに反射させて本体前面のリモコン受光部で受信 することもできます。



有効範囲のイメージを表した図のため実際とは多少異なります。

#### お願い

#### リモコン使用上のお願い

- 本体のリモコン受光部やリモコン送信部に明るい光が 当たっていたり、途中に障害物があって信号がさえぎられていると動作しません。
   このときはワイヤードでご使用ください。
   (21ページ参照)
- 本体から約7m以内で本体のリモコン受光部に向けて 操作してください。

#### リモコンの取り扱いについて

- リモコンを落としたり、誤った取り扱いはしないでください。
- リモコンに水や液体をかけないでください。万一ぬれた場合は、すぐにふき取ってください。
- できるだけ熱や湿気のないところで使用してください。
- 長期間リモコンを使用しないときは、乾電池を取り出してく ださい。





#### ■ パソコンとの接続

パソコンとプロジェクタとを接続するとリモコンの一部のボタンがパソコンのマウス機能のボタンになります。 プロジェクタの機能ボタンに戻すには〈PJ〉ボタンを使います。(*23ページ参照*)

- お願い
- 接続の際は、パソコンの電源が切れていることをご確認ください。
  - ケーブルは確実に差し込んでください。
  - 接続の種類、パソコンのOSなどによっては、接続後に設定の変更や再起動が必要な場合もあります。
  - 本機のUSB端子にマウスアダプタ(USB)を接続して使用することはできません。
  - シリアルポート(IBM 9ピン)に接続して使用することはできません。

現在お使いのマウスをパソコンから外し、その端子に接続します。パソコンの端子のポート形式によりケーブルが異なります。 パソコンのマウス接続用端子につきましてはパソコンの説明書をご覧ください。



## お知らせ

#### USBポートへの接続について

- PC98-NXシリーズ、DOS/V対応機の場合、Windows 98/ME/2000/XP 以外のOSではご使用になれません。
- ●パソコンのUSBポート、本機のMOUSE OUTPUT端子からケーブルを抜いて再び差す際には、5秒以上おいてから差してく
- ださい。また、瞬間的な抜き差しを繰り返さないでください。パソコンが本機を正しく認識できないことがあります。
- ●添付のマウスアダプタ(USB)は本機専用です。他のUSB機器との接続については動作保証しておりません。

### ■ プロジェクタモードとパソコンモードの切り換えかた

〈PJ〉ボタンを押すとボタンが赤く点灯して、マウス機能ボタンがプロジェクタのメニュー選択などで使う〈SELECT〉ボタン、〈CANCEL〉ボタン、〈ENTER〉ボタンのはたらきに変わります。……プロジェクタモード 〈PJ〉ボタンが消えているときや再び押して消したときはマウス機能ボタンのはたらきになります。……パソコンモード

マウス機能ボタン以外のボタンはプロジェクタ/パソコンモードには関係なくプロジェクタの操作ボタンになります。

- ●〈PJ〉ボタンを押して10秒間ボタン操作をしないとランプが消えマウス機能ボタンになります。
- POWER 〈ON〉 〈OFF〉 ボタン、〈MENU〉 ボタン、〈FOCUS〉 ボタン、〈ZOOM〉 ボタン、〈SHIFT〉 ボタン、 〈POINTER〉 ボタン、〈HELP〉 ボタン、〈PC CARD〉 ボタン、〈MAGNIFY〉 ボタン、〈FOLDER LIST〉 ボタン、 〈SLIDE LIST〉 ボタンを押したときは自動的に〈PJ〉 ボタンが点灯しマウス機能ボタンがプロジェクタモードになります。



#### ■ ドラッグモードについて

パソコンモードのとき〈ENTER〉(左クリックに対応)ボタンを2~3秒押し続けてから離すとドラッグモードになります。 そのまま〈SELECT ▼▲◀▶〉ボタンを押すとドラッグ操作ができます。 ドラッグモードを解除するには、〈ENTER〉(左クリックに対応)ボタンか〈CANCEL〉(右クリックに対応)ボタンを押し ます。

#### ■ リモコンでパソコンを操作するときのご注意

1分以上ボタン操作がないと、リモコンの〈SELECT ▼▲◀▶〉ボタンが無効になります。 これはリモコンの省電力機能がはたらくためで、故障ではありません。 無効になった〈SELECT ▼▲◀▶〉ボタンを有効にするには、〈CANCEL〉ボタンを押してください。 メニュー操作 ビューワを使う お知らせとお願

はじめに

目

次

い

セッティングの手順

プロジェクタはスクリーンに映像を映します。このため、スクリーンの位置決めをし、映像を出力する機器をプロジェクタに 接続する必要があります。



1 スクリーンとプロジェクタを置く(「投写距離と画面サイズ」25ページ参照) スクリーンの大きさはプロジェクタとスクリーンの距離に関係します。プロジェクタのレンズ面はスクリーンに向けて 置いてください。(詳しい投写距離と画面サイズ一覧は110ページをご覧ください。)

#### 2 パソコンやビデオデッキなどをプロジェクタに接続する

迫力ある音声を聞くときは、パソコンやビデオデッキの音声出力をお手持ちのオーディオアンプと接続してください。

PC98-NXシリーズ、DOS/V、IBM PC/AT互換機のパソコンとの接続(27ページ参照)PC-9800シリーズのパソコンとの接続 (ディスブレイ端子がミニD-Sub 15ピンと異なる機種) (28ページ参照)Macintoshのパソコンとの接続(29ページ参照)RGBモニタとの接続(30ページ参照)DVDプレーヤなどのYCbCr出力端子との接続(31ページ参照)ビデオ機器や書画カメラとの接続(32ページ参照)

3 電源コードを接続しプロジェクタの電源を入れる(「電源について」33ページ参照) メニュー表示などの言語を選択する(ご購入後はじめて電源を入れたときのみ 35ページ参照)

# **投写画面を調整する**(「投写画面の調整」36ページ参照) パソコンやビデオデッキなどの電源を入れ、スクリーンに映して投写画面の大きさや位置、フォーカス(ピント)を 調整します。

# 投写距離と画面サイズ

# 1 スクリーンとプロジェクタを置く

## 1 図を参照して画面の大きさとプロジェクタの置く位置を決めます。

使用するスクリーンとプロジェクタとの位置関係の目安は下図を参照してください。

【例】150型のスクリーンに投写したい場合は図より6.1m離して置きます。 (この位置で画面サイズは約135型~165型の調整が可能です)



間の値です。

ズームレバーを操作すると、画面のサイズを約±10%の範囲で変更することができます。 なお、図の各寸法は、設計値のため実際の寸法と多少の誤差がありますので目安としてください。



はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

· 操 作

ビューワを使う

お知らせとお願

い

## 2スクリーンを置く高さを決めスクリーンを設置します。

【例2】天井の高さが240cmの場合は120~150型のスクリーンに映せることになります。



- この図はチルトフットを縮めてプロジェクタを水平にしたときの寸法です。なお、プロジェクタのチルトフ ットの調整により上に10°の調整ができます。(「プロジェクタ角度調整のしかた」*37ページ参照*)
- 投写角度を大きくすると投写画面が台形になります。このときは [台形補正] で調整してください。 (「上下方向台形歪みの調整」53ページ参照)



● 常時設置する場合は、110ページの「付録・投写距離と画面サイズ一覧」を参照してください。

[【]例1】150型のスクリーンに投写したい場合のスクリーンを設置する位置は、 図より、プロジェクタ底面からスクリーン上端までの高さが約221cmの位置が最適となります。



お知らせ

#### 音声をヘッドホン端子と接続する場合

続

接続する前にパソコンの音量を低めに調整し、使用時にプロジェクタの音量調整とパソコンの音量の整合を取ってください。 パソコンにミニジャックタイプの音声ライン出力端子がある場合は、その端子と接続することをおすすめします。

#### プロジェクタをパソコンから離れた場所で使用する場合

別売のマルチシンク10mケーブル(形名 VL-CA10MD)をご使用ください。また、信号減衰を補うために別売のRGB信号 分配ユニット(形名 VL-DA102)の使用をおすすめします。

5

PC-9800シリーズのパソコンとの接続 (ディスプレイ端子がミニD-Sub 15ピンと異なる機種)

パソコン側のアナログRGB出力端子がミニD-Sub15ピンでない場合はPC-9800シリーズの別売品が必要となります。

#### 【ミニDIN 10ピンCRTインタフェースを持つ98NOTEシリーズの場合】



# お知らせ

#### PC-9800シリーズノートパソコンの場合

- PC-9821Nrシリーズ以降のノートパソコンの場合、機種によってはミニD-Sub15ピンのアナログRGB出力端子を持つ ポートバー、またはファイルベースなどを接続する必要があります。
- ミニDIN 10ピンCRTインタフェースを持つ98NOTEシリーズの場合は、ディスプレイインタフェース変換ケーブル PC-9821N-KO6(別売)を使用してください。

#### PC-9800シリーズデスクトップパソコンの場合

- D-Sub15ピンのPC-9800シリーズと接続する場合は、旧9800シリーズ用ディスプレイケーブルコネクタ変換アダプタ PC-9821-K13(別売)を使用してください。(H98sを含む)
- H98s以外のPC-H98シリーズを接続する場合は、この他にマルチシンクアダプタPC-H98-U03 (別売)がさらに必要です。



#### ■ RGBモニタとの接続

ビデオ・S-ビデオ・ビューワを映しているときにRGB INPUT 1または RGB INPUT 2端子に接続しているパソコン画像を ディスプレイでモニタできます。このためミラーリング機能のないパソコンを使っていてもパソコンが使えます。 出力させる端子は [セットアップ] → [ページ5] の [RGBOUT端子設定] で選択します。(*75ページ参照*)

- RGB OUTPUTのAUDIO端子の音声は [RGBOUT端子設定] の設定にかかわらず、現在映している画像の音声が出力されます。
- RGB INPUT 1またはRGB INPUT 2端子にDVDプレーヤを接続している場合は、YCbCr端子付きモニタに出力することができます。





D端子付きの映像機器と接続する場合は、別売のD端子変換アダプタ(形名ADP-DT1)をお使いください。

#### ■ ビデオ機器や書画カメラとの接続

DVDプレーヤ、ビデオデッキ、テレビチューナなどのビデオ機器の映像を映します。市販のケーブルをご使用ください。 また、市販の書画カメラをVIDEO端子またはS-VIDEO端子に接続すると、会議場でのプレゼンテーションなど手もとの資料 を画面表示することができます。



#### お知らせ

#### ビデオ機器の音声をプロジェクタの内蔵スピーカから出す場合

S-VIDEO INPUT端子に外部機器を接続するとAUDIO INPUT端子のL/MONO端子がS-VIDEO用のモノラル音声入力端子に、 R端子がVIDEO用のモノラル音声入力端子になります。

ビデオ入力時に内蔵スピーカからステレオで音声を出す場合は、VIDEO INPUT端子のみ使用してください。

3 電源コードを接続し電源を入れる

#### 1 電源コード(添付)を接続する

プロジェクタのAC INとAC 100V アース付きのコンセント (アース工事済み)を添付の電源コードで接続します。 電源コードを接続するとプロジェクタのPOWERインジケータがオレンジ色に点灯します(スタンバイ状態)。



機器の安全確保のため、機器のアースは確実にとってご使用ください。 感電の原因となりますので、アース工事は専門業者にご依頼ください。 アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。 また、アースを外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。



#### お願い

以下のような場合は電源プラグをコンセントから絶対に抜かないでください。 機器が故障するおそれがあります。

#### 砂時計アイコンが出ているとき

- ●「しばらくお待ちください」というメッセージが表示されているとき(電源を切るとこのメッセージが出ます。)
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後(POWERインジケータがオレンジ色に点灯しないとき)
- POWERボタンOFF後の1分間ファン回転終了直後
- POWERインジケータとSTATUSインジケータが交互に一瞬点滅しているようなとき

また、PCカードアクセスインジケータが点灯しているとき(ビューワ機能を使用中)に電源を切ったり、電源プラグを コンセントから抜くとフラッシュメモリカードが破損します。 はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

· 操 作

ビューワを使う

お知らせとお願

こ



電源を入れる前にレンズキャップを外してください。

インジケータ表示が上記以外の点滅をしている場合は105ページをご覧ください。

|お|知|ら|せ| 電源を入れたとき

- 電源ON後、ランプが安定して点灯するまで(3~5分)に映像がちらつく場合があります。これはランプの特性上発生する もので、故障ではありません。
- ランプモードは「ノーマルモード」「エコモード」の設定に関係なく、電源ON時はノーマルモードで起動します。エコモー ドに設定している場合は、STATUSインジケータが3分間緑色に点滅した後、エコモードに切り換わります。

#### 電源が入らないとき

- 内部温度が高くなっていませんか。内部の温度が異常に高いと保護のため電源は入りません。しばらく待ってから電源を入 れてください。
- ランプの寿命がきた場合は電源が入りません。
- 電源を入れてもランプが点灯せず、STATUSインジケータが点滅(6秒点灯/6秒消灯)している場合は、1分以上待って 再度電源を入れてください。

#### ■ 電源を入れたときスタート画面が表示された場合

ご購入後、はじめて電源を入れたときはスタート画面が表示されます。以下の手順にしたがって、プロジェクタの表示 言語を選択してください。

なお、映像がぼやけている場合は、フォーカスリングを回して画面のピントを合わせてください。(36ページ参照)

# 本体のボタンで説明します。



(1) 〈SELECT ▼〉ボタンを押して緑色のカーソルを【日本語】に 合わせます。
Help ②図
Menu Language Select

English

<u>Deutsch</u>

<u>Français</u>

<u>ltaliano</u>

<u>Espsñol</u>

<u>Svenska</u>

日本語

Тор

カーソル

"ENTER"

Forward 🕨



Please select a menu language.

Wählen Sie bitte die Menü Sprache aus.

S'il vous plaît choisir la langue de menu.

Per favore di scegliere la lingua di menu.

Escoja por favor el idioma de menú.

(2) 〈ENTER〉ボタンを押して決定します。

選択した言語でメニューが表示されます。





(3) メニューを消すには〈CANCEL〉ボタンを押します。



これで、表示言語の選択が終わ りました。 目次

接続とセッティング

メニュー

5

投写画面の調整

4 投写画面を調整する

**準備**:レンズキャップを外し、プロジェクタの電源を入れます。(*34ページ参照*) スクリーンに映し出されるまで約30秒かかります。(ランプの明るさが安定するまで)



AUTO ADJUST

<u>(</u>155

SOURCE




## お願い

チルトフットは、プロジェクタの角度調整をする以外の用途には使用しないでください。

チルトフット部分を持って運んだり壁にかけて使用するなどの誤った取り扱いをすると、機器が破損するおそれがあります。

# **4** パソコンと接続している場合、画面が切れていたり映りが悪いときに表示解像度などを調整する

〈AUTO ADJ.〉ボタンを押します。

[N] アイコンが表示され、しばらくするとパソコンの画面の大きさ などがプロジェクタの投写画面におさまるように自動調整されます。



【映りが悪い画像例】

【正常画像の例】



〈AUTO ADJ.〉ボタンで調整しても表示位置がずれていたり、画面に 縦じまがでたり映りが悪い場合は、手動で画像調整を行ってください。 (*55, 70ページ参照*)

パソコンの投写映像がうまく映らない場合は39ページをご覧ください。

## これでプロジェクタのセッティングが終わりました。

電源を切る場合は34ページの「電源を切るとき」をご覧ください。



## ■ パソコンの投写画面がうまく映らない場合

パソコンを接続して投写する際の、ケーブル接続とパソコン起動の手順や、パソコン起動後の操作など、あらかじめ必要 な知識について説明します。うまく映らないという場合にチェックしてみてください。

## ●パソコンの起動は……

パソコンとプロジェクタを接続してからパソコンを起動してください。

特にノートパソコンの場合、接続してからパソコンを起動しないと外部出力信号が出力されないことがあります。 【参考】プロジェクタのメニューの[ヘルプ]→[情報]の水平同期周波数が「0KHz」表示のときは、パソコンから外 部出力信号が出ていません。(*82ページ参照*)

## ・パソコンの起動後に操作が必要な場合

ノートパソコンの場合、起動しても、外部出力信号を出力させるためにさらに操作が必要な場合があります。 (ノートパソコン自身の液晶画面に表示されていても、外部出力信号が出力されているとは限りません)

【参考】外部出力させる操作の例

- ・PC98-NXシリーズ、DOS/V対応機(IBM PC/AT 100%互換機)の場合:
  - Fn キー+「 F1 ~ F12 キーのいずれか(機種によって異なります)」を押す。
- ・Nrシリーズ以降の98NOTEの場合:「サスペンドレジューム」スイッチを押す。

## ノートパソコンの同時表示時の外部出力信号が正確ではない場合

ノートパソコンの場合、自身の液晶画面は正常に表示されていても投写された画面が正常ではない場合があります。 多くの場合、ノートパソコンの制約により同時表示(パソコン自身の液晶画面と外部出力を同時に出力する場合)の際は、 周波数などが標準的規格に合った信号を出力できない場合があり、この際の外部出力信号が、プロジェクタで対応できる 範囲の信号から大きく外れている場合、調整を行っても正常に表示されない場合があります。 そのようなときはノートパソコンの同時表示をやめ、外部出力のみのモードにする(または液晶パネルを閉じると、この モードになる場合が多い)操作を行うと外部出力信号が標準的規格に合った信号になる場合があります。

## ● Macintoshを起動させたとき、画面が乱れたり何も表示しない場合

Macintoshおよびプロジェクタがサポートしている表示モード以外の設定を、ディップスイッチで設定した場合、表示が 乱れたり、何も表示できなくなる場合があります。万一表示できない場合は、ディップスイッチを13インチ固定モードに 設定し、Macintoshを再起動してください。その後表示可能なモードに変更して、もう一度再起動してください。

## ● PowerBookとプロジェクタを同時に表示させる場合

PowerBookディスプレイの「ビデオミラーリング」を"切"にしないと外部出力を1024×768ドットに設定できない ことがあります。

## ● Macintoshの投写画面からフォルダなどが切れている場合

以前に接続していたディスプレイがプロジェクタより高い解像度で使用し、フォルダなどが隅にあった場合は切れたり隠れたりします。このような場合はMacintoshのファインダ画面で「option」キーを押した状態で「表示」→「整頓する」を選択してください。隠れたフォルダが画面内に移動します。

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュ

|操作

基本操作

## プロジェクタの電源が入っている状態でのボタン操作説明です。

電源のON/OFFは34ページ「プロジェクタ電源の入/切」をご覧ください。



■ 入力の選択

プロジェクタに映す機器の選択で、プロジェクタの入力端子が選択されます。



RGB1



〈SOURCE〉ボタンで入力を選択します。 ビデオ  $\rightarrow$  Sビデオ  $\rightarrow$  ビューワ  $\rightarrow$  RGB 1  $\rightarrow$  RGB 2 と 押すごとに くり返し変わります。 • 信号が入力されていない場合は、飛び越します。

● DVDプレーヤなどコンポーネント信号の機器をRGB INPUT端子に接続していて正常 に映らない場合は、69ページ「信号モードの選択」をご覧ください。

## ■ 画像を自動調整する

映しているRGB信号の画像を最適な状態に自動調整します。



押すと自動調整を開始します。

#### 自動調整する症状は……

表示位置がずれているとき(水平/垂直位置の調整)、縦帯状の明暗が出ているとき(ク ロック周波数の調整)、極端に色ずれやチラツキが出ているとき(位相、ビデオ帯域フィ ルタの調整)。

- 画像によっては正しく表示されない場合や、信号を切り換えたとき表示までに時間がか かる場合があります。このようなときは手動で画像調整を行ってください。 (55.70ページ参照)
- RGB INPUT端子にコンポーネントを入力している場合は動作しません。

|お|知|ら|せ|

## バックグラウンドについて

● 接続機器の電源が切れているときや入力信号がないときは「バックグラウンド」で選択されている画面(ブルーバック/ブ ラックバック/ロゴ)が映ります(66ページ参照)。

## パソコン接続時に画面が映らなくなったとき

- ●「パワーマネージメント」がONに設定されているとき、5分間RGB信号入力がないと自動的にスタンバイ状態になります。
- パソコン接続時、画面に何も映らなくなったときは、パソコンのスクリーンセーバーかパワーマネージメント機能がはたら いている可能性もあります。



■ ポインタを表示/非表示/移動する 投写画面の説明したいところを指すときにポインタを使います。 POINTER  $\triangle$ <u>ポインタの使いかた</u> <u>ポインタの使いかた</u> SELECT [ POINTER POINTERボタン SELECTボタン SELECTボタン  $\nabla$ ポインタを表示します。 もう一度押すと消えます。 ポインタが移動します。 ● ポインタの形状はメニューの [メニュー設定] の設定画面で選択できます。(63ページ参照)

〈POINTER〉ボタンを押して10秒間操作をしないとパソコンモードに戻ります。〈PJ〉ボタンを押し て〈PJ〉ボタンを再び点灯させると〈SELECT ▼▲◀▶〉ボタンが動作します。(*23ページ参照*)

## ■ 画像の拡大と移動

目的の部分を最大4倍まで拡大表示できます。

1 ポインタ表示を出す



2 拡大したい部分へポインタを移動する







## 3 拡大する



押**すごとに画像が拡大します。** ポインタが [ **Q** ] に変わりポイ ンタの位置を中心に拡大します。





移動するときは……







## ■ 投写画面の上下方向の台形歪みを調整する

プロジェクタとスクリーンが斜めに(上下方向)なっていると台形の歪みが生じます。この歪み調整に使います。



- 台形歪み補正値を保存しておくことができます。(72ページ参照)
- プロジェクタを水平な面に置いた状態で、-20°から+40°までの範囲で台形補正できます。
   ただし、本機の表示画素数より上の解像度の信号を表示した場合、補正可能範囲が狭くなることがあります。
   台形補正表示は3秒間ボタン操作がないと閉じます。
  - [メニュー設定] → [ページ2] の [台形補正バー] が非表示に設定されているときは表示が出ません。(65ページ参照)

## ■ 動画を静止画にする

ビデオ映像などの動画を止めてじっくり見るときに使います。



静止画になります。 もう一度押すと動画に変わります。

●〈FREEZE〉ボタンを押すと、押すときに投写されていた画像を静止画メモリに保存し、静止画メモリ内の画像(静止画) を映します。静止画表示中、ビデオなどの映像再生は先に進行しています。 はじめに

目

次

接続とセッティング

# メニュー機能を使う前に

プロジェクタの調整や設定項目はたくさんあります。目的の調整や設定がすばやくできるように目次を設けて、その中からし ぼりこんで探して行く方法をメニュー操作と呼び、画面上に表示しているメニューをオンスクリーンメニューと言います。 本機は2モードメニューです。

- アドバンストメニュー ……すべてのメニュー項目を表示します。
- ベーシックメニュー ………お客様独自のメニュー項目を表示します。工場出荷時は基本的なメニュー項目が登録されています。登録内容を変えるには、61ページ「ベーシックメニューを編集する」をご覧ください。

オンスクリーンメニューの基本操作

メニュー操作の選択や確定などのしかたを説明しています。メニュー操作中わからなくなった場合にご覧ください。 オンスクリーンメニューの基本操作はベーシックメニュー(工場出荷時状態)で説明しています。







**〈ENTER〉ボタン**……項目を選択します。

SELECT D

 $\nabla$ 

CAN

ENTER

い

## ■ 設定・調整のしかた

#### 【調整表示例】

いくつも項目のある調整表示での項目の選択は〈SELECT ▼/▲〉ボタンで行います。図は [コントラスト] が選択され ています。

〈SELECT ◀ /▶〉ボタンで調整します。

[コントラスト] 調整表示例では〈SELECT ◀〉ボタンを押し 続けると映像が淡くなります(調整バーが短くなります)。 〈SELECT ▶〉ボタンを押し続けると映像が濃くなります(調整 バーが長くなります)。



標準調整の位置のとき のみ緑色になります。

※映像調整表示項目は、 入力の信号によって 異なります。

#### 【設定表示例1】

項目の選択は〈SELECT ▼/▲〉ボタンで行います。 押すごとにカーソルが次の項目に移ります。

#### プルダウン選択

〈SELECT ▶〉ボタンを押すとプルダウンリストを表示します。 〈SELECT ▼/▲〉ボタンで内容を選択し、〈ENTER〉ボタ ンを押します。



## ページタブ

数ページの設定項目がある場合に表示されます。

〈SELECT ▼/▲〉ボタンを数回押してページタブにカーソル を合わせます。

〈SELECT ◀ /▶〉ボタンで目的のページにカーソルを合わせ るとページが切り換わります。

### ラジオボタンの選択

カーソルがラジオボタン選択の項目に移ると現在設定されてい る内容にカーソルが移動します。 〈SELECT◀/▶〉ボタンで目的の内容にカーソルを合わせる と同時に

の
ラジオボタンが付きます。



ラジオボタン



〈MENU〉ボタンを押して10秒間操作をしないとパソコンモードに戻りメニュー操作ができなくなります。〈PJ〉ボタンを押 して〈PJ〉ボタンを点灯させるとプロジェクタモードになり再びメニュー操作ができます。(23ページ参照)

## 【設定表示例 2】

#### チェックボックス

いくつも選択できる設定がチェックボックスです。 〈SELECT▼/▲〉ボタンを押してチェック項目にカーソルを合わせ ます。設定したい箇所で〈ENTER〉ボタンを押すとチェックマーク (✔)が入ります(チェックマークが入っている場合は消えます)。

## 設定ボタン

ボタンにカーソルを合わせて〈ENTER〉ボタンを押すとさらに設定 表示が出ます。

〈SELECT▼/▲〉ボタンで項目を選択します。

## 確定ボタン

設定内容を確定する場合に使います。 〈SELECT▼/▲〉ボタンを数回押してカーソルを[確定]に合わせ、 〈ENTER〉ボタンを押すと設定内容を確定し、メニュー表示に戻り ます。

## 取消ボタン

設定内容を取り消す場合に使います。 〈SELECT▼/▲〉ボタンを数回押してカーソルを[取消]に合わせ 〈ENTER〉ボタンを押すと設定内容を取り消しメニュー表示に戻り ます。 〈CANCEL〉ボタンを押しても同じ動作をします。



設定ボタン



調整/設定画面を表示しているときの〈CANCEL〉ボタンと〈ENTER〉ボタンのはたらき

〈CANCEL〉ボタン……調整・設定値を調整・設定前の状態に戻してメニュー表示に戻ります。
〈ENTER〉ボタン……調整値/設定値を確定してメニュー表示に戻ります。

はじ

めに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュ

|操作

ビューワを使う



## は調整表示や設定表示の内容を示します。

音量調整表示       (52ページ参照)	しめに
台形補正 調整表示       (53ページ参照)         ノーマルモード/エコモード       (53ページ参照)         アスペクト       人力信号(1.33:1、1.78:1、1.85:1、2.35:1)         ノイズリダクション       Off/弱/中/強         位置・周波数       (水平/垂直/クロック周波数/位相) 調整表示         解像度       フル/リアル         ビデオ帯域フィルタ       Off/弱/強         オーバースキャン       O%/5%/10%/25%         全データ/表示中の信号       (57ページ参照)         ノーマル/ナチュラル1/ナチュラル2       (58ページ参照)         クロック周波数/位相)       (56ページ参照)         マトリクス選択(HDTV/SDTV)       (59ページ参照)         マトリクス選択(HDTV/SDTV)       (59ページ参照)	
ノイズリダクション       Off/弱/中/強       (54ページ参照)         位置・周波数       (水平/垂直/クロック周波数/位相) 調整表示       (55ページ参照)         解像度       フル/リアル       (56ページ参照)         ビデオ帯域フィルタ       Off/弱/強       (56ページ参照)         オーバースキャン       O%/5%/10%/25%       (56ページ参照)         全データ/表示中の信号       (57ページ参照)         ノーマル/ナチュラル1/ナチュラル2       (58ページ参照)         Off/モード1/モード2/モード3/sRGB/ユーザー1/ユーザー2       (58ページ参照)         マトリクス選択 (HDTV/SDTV)       (59ページ参照)         マトリクス選択 (HDTV/SDTV)       (59ページ参照)	目 次
オーバースキャン       0%/5%/10%/25%       (56ページ参照)         全データ/表示中の信号       (57ページ参照)         ノーマル/ナチュラル1/ナチュラル2       (58ページ参照)         Off/モード1/モード2/モード3/sRGB/ユーザー1/ユーザー2       (58ページ参照)         マトリクス選択 (HDTV/SDTV)       (59ページ参照)         マトリクスタイプ (B-Y/R-Y/Ch/Cr/Ph/Pr)       (59ページ参照)	接
ノーマル/ナチュラル1/ナチュラル2     (58ページ参照)       Off/モード1/モード2/モード3/sRGB/ユーザー1/ユーザー2     (58ページ参照)       マトリクス選択(HDTV/SDTV)     (59ページ参照)       マトリクスタイプ(B-Y/R-Y/Ch/Cr/Ph/Pr)     (59ページ参照)	続とわ
	ヒッティング
(明るさR/明るさG/明るさB/コントラストR/コントラストG/コントラストB)調整表示 (59ページ参照)	
ページ1       メニューモード(アドバンスト/ベーシック)       (61ページ参照)         ベージ1       メニューモード(アドバンスト/ベーシック)       (61ページ参照)         、ベーシックメニュー編集       (61ページ参照)         、表示言語(English / Deutsch / Français / Italiano / Español / Svenska / 日本語)       (63ページ参照)         ポインタ(ポインタ1/・・・・・・/ポインタ8)       (63ページ参照)         表示時間(手動/自動5秒/自動15秒/自動45秒)       (64ページ参照)         (64ページ参照)       (64ページ参照)	基本操作
ハージ2       メッセージ       人力端子表示(表示/非表示)       (64ページ参照)         無信号(表示/非表示)       (64ページ参照)         フィルタ清掃(表示/非表示)       (65ページ参照)         ダイレクトボタン       音量調整バー(表示/非表示)       (65ページ参照)         台形補正バー(表示/非表示)       (65ページ参照)	メニュー
<ul> <li>ページ1 投写方法(デスク/フロント/天吊り/リア/デスク/リア/天吊り/フロント)</li></ul>	·操 作
ページ2       ビューワオブション       フォルダー覧 (On / Off)       (67ページ参照)         自動再生/手動再生       (68ページ参照)         間隔 (5~300秒)       (68ページ参照)         キャプチャオブション (高品質/標準/高圧縮)       (68ページ参照)         ページ3       信号選択 RGB1 (自動判別/ RGB/コンポーネント)、SXGA+ (On / Off)       (69ページ参照)         RGB2 (自動判別/ RGB/コンポーネント)、SXGA+ (On / Off)       (69ページ参照)         ビデオ (自動判別/ NTSC3.58 / NTSC4.43 / PAL / PAL60 / SECAM)       (70ページ参照)	ビューワを使う
S-ビデオ(自動判別/NTSC3.58/NTSC4.43/PAL/PAL60/SECAM)       (70ページ参照)         ページ4       自動調整(RGBのみ)(On/Off)、オートスタート(On/Off)、パワーマネージメント(On/Off)       (70ページ参照)         電源OFF確認メッセージ(On/Off)、台形補正保存(On/Off)、ファン高速モード(On/Off)       (70ページ参照)         内蔵スピーカ自動ミュート(On/Off)       (70ページ参照)         ランプ時間クリア       (73ページ参照)         フィルタ使用時間クリア       (73ページ参照)         ページ5       リモコン受光部設定(前側/後側/左側/右側)       (74ページ参照)	- お知らせとお
S-ビデオモード(Off/S2)       (74ページ参照)         RGBOUT端子設定(無効/RGB1/RGB2)       (75ページ参照)         ページ6       通信速度       (4800 / 9600 / 19200 / 38400)       (75ページ参照)         初期入力選択(ラスト/自動/指定)       (RGB1/RGB2/ビデオ/S-ビデオ/ビューワ)       (76ページ参照)         本体キーロック(有効/無効)       (76ページ参照)	願い

## 入力選択

調整するときは、目的のパソコンの画像やビデオデッキの映像をプロジェクタに映した状態で行ってください。

● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

✔ RGB 1	
RGB2	
ビデオ	
S-ビデオ	
ビューワ	

■ 入力信号の選択 [RGB1/RGB2/ビデオ/S-ビデオ/ビューワ] プロジェクタの入力端子を選択します。

- 現在選択されている入力端子には ✓ マークを表示します。
- ビューワの使いかたは86ページをご覧ください。

〈SELECT▲/▼〉ボタンで入力を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。

- RGB1
   RGB1 INPUT 端子に接続している機器の映像を映します。

   RGB2
   RGB2 INPUT 端子に接続している機器の映像を映します。

   RGB1およびRGB2端子と接続しているコンポーネント入力信号
   もRGBを選択してください。(69ページ参照)
- ビデオ VIDEO端子に接続している機器の映像を映します。
- S-ビデオ S-VIDEO端子に接続している機器の映像を映します。
- **ビューワ** ビューワのスライドを映します。

✔ RGB1
 RGB2
 ビデオ
 S-ビデオ
 ビューワ

## ■ ビューワツールバーの名称とはたらき

ビューワツールバーを表示するには、リモコンでは〈MENU〉ボタン、USBマ ウスでは右クリックボタンを押します。

## お知らせ

- [ビューワ] 選択後の動作は [セットアップ] の設定画面の [ページ2] の ビューワオプションで設定されている内容で動作します。(68ページ参照)
- ビューワで再生できる画像は、ビューワ専用ソフトウェア「PC Card Viewer Utility 1.0]で作成されたスライド(.idx)、本機でキャプチャした画像、デジ タルカメラで撮影された画像(対応フォーマットは JPEG, BMP)です。

ビューワツールバー



ビューワツールバーの選択

〈SELECT◀ /▶〉ボタンでカーソルを合わせ、〈ENTER〉ボタンを押します。 USBマウス使用時は左クリックで動作します。

カーソル(青枠)

## アイコンのはたらき ……

リモコンのボタンでの操作は、91ページ「リモコンで直接スライドを映す」をご覧ください。 リモコンから直接操作できます。

- 移動 USBマウス接続時には青色の部分を左クリックしてドラッグすることにより表示位置を移動できます。(リモコンでは移動できません。)
- | ◀| 逆送り 再生画面/スライド一覧/フォルダー覧画面が前に戻ります。
  - ▶ 順送り 再生画面/スライド一覧/フォルダー覧画面が次に進みます。



|お|知|ら|せ|

## ビューワツールバーの表示中にメニューを表示させる場合

- ビューワツールバー表示中に〈MENU〉ボタンを押すと、ビューワツールバー表示を閉じてメニューを表示します。再び 〈MENU〉ボタンを押すとビューワツールバー表示に戻ります。
- ビューワの使用をやめるには、リモコンの直接入力か本体の〈SOURCE〉ボタンまたはメニューより他の入力を選んでく ださい。

こ

## 映像調整·音量調整

● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

■ 映像の調整 【明るさ・コントラスト・カラー・色相・シャープネス】 | スカ | KGB | | ビデオ | Sビデオ | コポーネント 調整は目的の映像を映してから行ってください。現在の入力選択で調整できる項目を表示します。 RGB選択時 [明るさ] [コントラスト] を表示します。 コンポーネント選択時 [明るさ] [コントラスト] [カラー] [色相] を表示します。 [明るさ] [コントラスト] [カラー] [色相] [シャープネス] を表示します。 ビデオ/S-ビデオ選択時 映像調整項目は〈SELECT ▲/▼〉で選択します。選択された項目は明るくな 【例 コントラスト選択】 ります。 映像調整 ?× 〈SELECT ◀ /▶〉ボタンで調整します。 明るさ ٩ Þ コントラスト 明るさ 〈SELECT ▶〉ボタンを押すと明るくなります。 ◀ Þ 〈SELECT ◀〉ボタンを押すと暗くなります。 カラ・  $\triangleright$ **コントラスト** 〈SELECT ▶〉ボタンを押すと映像が濃くなります。 色相 ٩ Þ 〈SELECT ◀〉ボタンを押すと映像が淡くなります。

標準調整位置は緑色に変わります。

⊳

カラー

色相

調整バーの長さが変わります。

プネス

シャー

4

■ 音量の調整 【音量】 Aカ RGB ビデオ Sビデオ コポーネント

プロジェクタの内蔵スピーカの音量調整です。 プロジェクタのAUDIO端子に接続している音声入力の音量調整ができます。 (RGB MONITOR OUTPUTのAUDIO端子への音量は変化しません。)

〈SELECT ▶〉ボタンを押すと色が濃くなります。 〈SELECT ◀〉ボタンを押すと色が淡くなります。

〈SELECT ▶〉ボタンを押すと緑みがかります。

〈SELECT ◀〉 ボタンを押すと赤みがかります。

〈SELECT ◀〉ボタンを押すと柔らかい映像になります。

**シャープネス** 〈SELECT ▶〉ボタンを押すとくっきりした映像になります。

調整バーの長さが変わります。

〈SELECT ◀/▶〉ボタンで音量調整ができます。

〈SELECT ▶〉ボタンを押すと音が大きくなります。
〈SELECT ◀〉ボタンを押すと音が小さくなります。

- ●工場出荷時は最小に設定されています。
- 音量調整バーは、〈VOLUME + / −〉ボタンで直接表示させることもできます。(65ページ参照)

|お|知|ら|せ|

## 内蔵スピーカの音声について

● RGB MONITOR OUTPUTのAUDIO端子に外部機器を接続した場合、内蔵スピーカの音声を自動で消す機能があります。 (72ページ参照) 調整するときは、目的のパソコンの画像やビデオデッキの映像をプロジェクタに映した状態で行ってください。

● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

## ■上下方向台形歪みの調整 [台形補正]

プロジェクタ設置時にプロジェクタとスクリーンが斜めに(上下方向)なって いると台形の歪みが生じます。この歪み調整に台形補正を使います。

〈SELECT ◀ /▶〉ボタンで左右が平行になるように調整します。



Oエコモード

画像調整

ランプモード

⊙ノーマルモード





- 台形歪み補正値を保存しておくことができます。(72ページ参照)
- プロジェクタを水平な面に置いた状態で、-20°から+40°までの範囲で台 形補正できます。

ただし、本機の表示画素数より上の解像度の信号を表示した場合、補正可能 範囲が狭くなることがあります。

## ■ ランプモードの選択 [ランプモード]

小さいスクリーンサイズで映して画面が明るすぎるときや暗い室内で映す場合 に使います。

〈SELECT ◀/▶〉ボタンでノーマルモードまたはエコモードを選択し、 〈ENTER〉ボタンを押します。確定されてメニューに戻ります。

● ノーマルモード …ランプの輝度が100%になります。 明るい画面になります。

● エコモード ……ランプの輝度が約80%になります。 ランプ寿命が延びます。 はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

## ?×

#### 画像調整

- メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

入力信号	アスペクト	?×
表示領域 ◎ 1.33:1 ○ 1.78:1 ○ 1.85:1 ○ 2.35:1 (4:3) (16:9)	- 入力信号	
	表示領域 ◎ 1.33:1 ○ 1.78:1 ○ 1.85:1 ○ 2.35:1 (4:3) (16:9)	

■ 表示モードの選択 [アスペクト] 「クカ」 | ヘカ コンボーネント

入力信号と表示領域それぞれ個別に画面サイズを指定します。

信号に合わせて画面サイズを設定してください。

[解像度]を「リアル」に設定しているとき、および[S-ビデオモード]を [S2]に設定しているときは、白文字になり選択できません。 (*56, 74ページ参照*) また、すでに調整・設定している内容も無効になります。

〈SELECT▲/▼〉ボタンで項目を選択します。

〈SELECT ◀/▶〉ボタンで目的の入力信号と表示領域を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。確定されてメニューに戻ります。

## 【入力信号と表示領域の選択例】



● レターボックスとは、ビデオ映像の標準アスペクト比4:3より横長の映像をレターボックス(封筒)といいます。
 映画フィルムのビスタサイズ 1.85:1やシネマスコープ 2.35:1のアスペクト比があります。

● スクイーズとは、アスペクト比16:9の映像を横方向にスクイーズ(圧縮)して4:3にした映像をいいます。

# ■ ノイズを低減する 【ノイズリダクション】 ^{入カ}ビデオ Sビデオ コンポーネント

映像のざらつきや色彩の濁りの原因となるノイズを低減させます。

〈SELECT◀/▶〉ボタンで目的の設定を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。 確定されてメニューに戻ります。

ノイズリダクシ	フョン		?	
⊙Off	○弱	〇中	〇強	
				 ④ Off…ノイズリダクションを切ります。
				<ul> <li>● 弱</li> <li>● 中 輝度信号のノイズリダクションの強さを3段階</li> <li>● 強</li> </ul>

■ 画像の表示位置と周波数の調整 [位置・周波数]

画面の表示位置とRGB信号の画素ずれを調整します。

RGB入力の場合、[自動調整(RGBのみ)]を設定していると白文字になり選択 できません。手動に切り換えてください。(*70ページ参照*) 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで調整する項目を選択します。選択すると調整バー が明るくなります。 〈SELECT ◀/▶〉ボタンで調整します。

#### 画面表示位置の調整 RGB

〈SELECT ◀ /▶〉ボタンを押して画面の中心に移動させます。
[水平] は画面が水平方向に移動します。「垂直] は画面が垂直方向に移動します。







## クロック周波数の調整 RGB

〈SELECT ◀ /▶〉ボタンを押して画面の明るさが一定になる(明暗の縦帯が出なくなる)ところが最適な調整です。

位置・周	波数	?⊠
水平		D
垂直		F
4		Þ
クロック	7周波数	
◀	1328	Þ
位相		
		Þ





#### 位相の調整 RGB

〈SELECT ◀/▶〉ボタンを押して画面の色ずれ、ちらつきの最小になるところ が最適な調整です。



位置・周波数	?⊠
	Þ
垂直 < <p>▲</p>	Þ
クロック周波数 1328	



はじめに

目

次

接続とセッティング

#### 画像調整

- メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。
- 本文中に Rep などのマークが付いている項目はマークに書かれた入力信号のみ動作します。マークが1つも付いていない 項目は本機の可能入力信号のすべてに動作します。

🔳 アドバ	ンスド・	アキュブ	レンドの選択	【解像度】	スカ RGB
-------	------	------	--------	-------	-----------

プロジェクタのRGB信号の表示画素数は、1024×768ドットです。この表示 画素数以外の表示解像度を表示する際、文字や罫線の大きさなどが不均一にな る場合があります。アドバンスド・アキュブレンド機能で補正します。この機 能のON/OFFの選択です。

RGB入力の場合、[自動調整(RGBのみ)]を設定していると白文字になり選択 できません。手動に切り換えてください。(*70ページ参照*)

〈SELECT ◀ /▶〉ボタンでフルまたはリアルを選択し、〈ENTER〉ボタンを押 します。確定されてメニューに戻ります。

- フル······アドバンスド・アキュブレンド機能を入れます。 投写中の信号(VGA, SVGA, XGA, SXGA, U-XGA)によらず、プロジェ クタが自動的に拡大・縮小してフル画面で表示します。
- リアル……アドバンスド・アキュブレンド機能を切ります。 投写中の信号解像度がプロジェクタの表示画素数より下の解像度(VGA/ SVGAなど)の場合、オリジナルサイズで縮小表示されます。

本機の表示画素数より上の解像度(SXGA/U-XGAなど)の信号を表示した場 合は、[リアル]を選択してもフル(表示画素数)で表示されます。

■ 映像フィルタの設定 【ビデオ帯域フィルタ】

映像のざらつきやジッター(文字などの微妙な揺れ)を低減させます。 工場設定では、あらかじめ信号ごとに適した状態に設定されています。 信号によって、映像のざらつきやジッターが気になる場合に設定します。

RGB入力の場合、[自動調整(RGBのみ)]を設定していると白文字になり選択 できません。手動に切り換えてください。(*70ページ参照*)

〈SELECT ◀/▶〉ボタンで選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。 確定されてメニューに戻ります。

● Off ……フィルタがかかりません。
 ● 弱 ……フィルタを弱くかけます。

③ 強 ·······フィルタを強くかけます。

■ オーバースキャンの選択 [オーバースキャン] オーバースキャンの割合を設定します。

[解像度]を「リアル」に設定していると白文字になり選択できません。 また、すでに調整・設定している内容も無効になります。

#### 投写される画像

〈SELECT ◀/▶〉ボタンで目的の割合を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。 確定されてメニューに戻ります。

解像度	?⊠
<ul><li>○フル</li></ul>	○ リアル





		じ
	■ 調整データのリセット 【データリセット】 プロジェクタに記録された全調整・設定値または表示中の信号について調整した調整値を初期値に戻します。	めに
	くSELECT ◀/▶〉ボタンで [全データ] または [表示中の信号] を選択し、 〈SELECT▲/▼〉ボタンでカーソルを [確定] に合わせて〈ENTER〉ボタン を押します。 リセットの動作中は 5 アイコンを表示します。	目次
?⊠ 雪号 - 取消	<ul> <li>         ・         ・         ま示中以外の信号を含め、各信号ごとに調整・設定したすべての調整・設定値が工場設定値になります。         </li> <li>         リセットされるデータ         <ul> <li></li></ul></li></ul>	接続とセッティング
	<ul> <li>         ・         ・         ま示中の信号について調整した調整値が工場設定値になります。         ・         ・         ・</li></ul>	基本操作

明るさ/コントラスト/カラー/色相/シャープネス/アスペクト/ノイズ リダクション/水平位置/垂直位置/クロック周波数/位相/解像度/ ビデオ帯域フィルタ/オーバースキャン/ガンマ補正/色補正/カラーマト リクス/ホワイトバランス

## 取り止めるとき

〈SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルを [取消] に合わせて、〈ENTER〉ボタ ンを押してください。

リモコンの〈CANCEL〉ボタンでも取り消すことができます。

 データリセット
 ⑦図

 工場設定に戻す

 ○全データ

 ●表示中の信号

 確定

メニュー操作

ビューワを使う

お知らせとお願い

1t

カラーマネージメント

プロジェクタ投写映像の基本のカラー調整を行います。

**2**X

- メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。
- ●本文中に ● などのマークが付いている項目はマークに書かれた入力信号のみ動作します。マークが1つも付いていない 項目は本機の可能入力信号のすべてに動作します。

## ■ガンマ補正の選択 【ガンマ補正】

映像の黒い部分の階調の選択です。これにより暗い部分も鮮明に表現します。

〈SELECT ◀ /▶〉ボタンで目的のガンマ補正を選択し、〈ENTER〉ボタンを押 します。確定されてメニューに戻ります。

● **ノーマル** ……標準的な設定です。

● ナチュラル1 ……自然な色あいを重視します。 テレビ番組や一般的な映像ソースを見るのに適しています。

ナチュラル2……信号の暗い部分が鮮明になります。
 映画を見るのに適しています。

## ■ **色補正の選択** (色補正)

入力信号の中間調の色調を補正します。これにより、鮮やかな色の表現が可能 になります。また、お好みの色あいや中間調の色調が設定できるユーザーメモ リもあります。

〈SELECT ◀/▶〉ボタンで目的の色補正を選択し、〈ENTER〉ボタンを押しま す。確定されてメニューに戻ります。

● Off …………●補正機能を切ります。最も明るい映像が得られます。

- モード2……緑を強調したいときの設定です。
- モード3 ………赤を強調したいときの設定です。
- sRGB ………sRGBに準拠した色が再現されます。
- sRGB は、パソコンのOSやモニタ、スキャナ、プリンタなどの色空間を規定 した国際標準規格。1996年にHewlett-Packard社とMicrosoft社が策定し、 1999年にIECの国際規格となったものです。
- ●ユーザー1、ユーザー2はお好みの色補正値を設定する場合に選択します。

#### ユーザー設定のしかた

お好みの色あいや中間調の色調を登録します。

〈SELECT ◀ /▶〉 ボタンで [ユーザー1] または [ユーザー2] を選択します。 調整バーが追加表示されます。

〈SELECT▲/▼〉ボタンで項目を選び、〈SELECT ◀/▶〉ボタンで調整また は選択します。

**色調整** …………全体の色あいを調整します。

RGB信号においても色あいの調整ができます。

- イエロー …………」黄色を中心とした黄色付近の色を調整します。
- 赤、あるいは緑がかった黄色に調整できます。
- **マゼンタ** ……マゼンタ(紫)を中心としたマゼンタ付近の色を調整します。 赤、あるいは青がかったマゼンタに調整できます。
- **シアン** ………シアン(明るい青緑)を中心としたシアン付近の色を調整します。緑、あるいは青がかったシアンに調整できます。
- ホワイト [On] ……純度の高い白色を優先します。
  - [Off] ……白の明るさを優先します。

色補正		$\times$
⊙ Off		
○モード1	○モード2	
Oモード3	⊖sRGB	
○ユーザー1	○ユーザー2	

○ノーマル ⊙ナチュラル1 ○ナチュラル2

ガンマ補正



## ■ カラーマトリクスの選択 [カラーマトリクス] コポーネット

マトリクス選択とマトリクスタイプは〈SELECT ▲/▼〉ボタンで選択します。 〈SELECT ◀/▶〉ボタンで内容を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。確定 されてメニューに戻ります。

## マトリクス選択

?×

?×

ハイビジョン放送仕様かデジタル放送仕様のカラーマトリクスかの設定です。 入力信号のカラーマトリクスタイプを選択します。

● HDTV…ハイビジョン放送仕様のカラーマトリクスです。
 ● SDTV …デジタル放送仕様のカラーマトリクスです。

## マトリクスタイプ

映像複合信号をRGB信号に分離する形式の選択です。入力信号のカラーマトリ クスタイプに合わせます。

● B-Y / R-Y ……B-Y / R-Y のマトリクスタイプ
 ● Cb / Cr ………Cb / Cr のマトリクスタイプ
 ● Pb / Pr ………Pb / Pr のマトリクスタイプ

## 【例 コントラストGを選択】

カラーマトリクス

_マトリクス選択

カラーマトリクス

マトリクス選択 ⊙HDTV

マトリクスタイプ ● B - Y / R - Y ○ C b / C r

マトリクスタイプ____ ⊙ B - Y ∕ R - Y ○ C b ∕ C r

OSDTV

OSDTV

OPb/Pr

OPb/Pr

⊙HDTV



調整バーの長さが変わります。

## ホワイトバランスの調整 [ホワイトバランス]

信号の白レベルと黒レベルを調整して色再現性を最良にします。

ホワイトバランス調整項目は〈SELECT ▲/▼〉で選択します。選択された項目は明るくなります。

〈SELECT ◀ ∕►〉 ボタンで調整します。

[明るさR]・[明るさG]・[明るさB] で画像の黒色を調整します。

[コントラストR]・[コントラストG]・[コントラストB] で画像の白色を調整します。

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

タイマー

● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

■ スリープタイマーの設定 [スリープタイマー] 電源の消し忘れ防止にスリープタイマーを設定しておくと省エネになります。 設定時間後に電源が切れます。(スタンバイ状態になります。)

- 1 〈SELECT ▶〉ボタンでプルダウンリストが出ます。
- 2 [登録時間] のプルダウンリストから電源を切る時間を選択し、〈ENTER〉 ボタンを押します。
- 3 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [登録] を選択し 〈ENTER〉ボタンを押す と、タイマーが動作します。

スリープタイマー	?×
残り時間	Off
登録時間	Off D Off
	登録 1:00
	2:00

[残り時間] はスリープタイマーの残り時間を表示します。

メニュー設定

画面に表示させるメニューや入力端子表示、メニューの表示言語などの設定です。



再び〈MENU〉ボタンを押したときはベーシックメニュー表示に戻ります。

![](_page_60_Picture_4.jpeg)

ベーシックメニューを編集する 【ベーシックメニュー編集】 ベーシックメニューに表示させるメニュー項目の登録/解除を行います。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで〔ベーシックメニュー編集〕を選択し 〈ENTER〉ボタンを押します。ベーシックメニュー編集表示が開きます。
- 2 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで登録または解除するメニュー項目にカーソ ルを合わせます。
- **3**〈ENTER〉ボタンを押して登録 (チェックが入る) または、解除 (チェッ クが消える)を選択します。

✓ チェックを入れる ………登録されます。

□ **チェックを入れない** ……登録が解除されます。

- 同様に他のメニュー項目も選択します。
- カーソルを表示範囲の一番下へ移動させ、さらに〈SELECT▼〉ボタン を押すと1つずつスクロールし次のメニュー項目が出ます。

次ページに続く

ュ L 操作

ビュ

ーワを使う

お知らせとお

願

い

![](_page_61_Picture_1.jpeg)

 4 よければ 〈SELECT ▶〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボタン を押します。ベーシックメニュー編集表示が閉じてメニュー設定画面に 戻ります。

お知らせ 確定をするとメニュー設定での [取消] はできません。

#### 取り消す場合

〈SELECT ▼〉ボタンで[取消]を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。 編集前の状態に戻してメニュー設定画面に戻ります。

#### 登録を工場設定に戻す場合

〈SELECT ▼〉ボタンで [リセット] を選択し、〈ENTER〉ボタンを押 します。メニュー項目のチェックが工場設定に戻ります。 〈SELECT ◀〉ボタンを押して青色のカーソルを項目選択へ戻し、**3**か ら操作してください。

## お知らせ

信号選択や画像設定など▶が付いている項目を登録すると メニュー表示時にサブメニューで表示します。またこの項 目の選択だけでサブメニュー全部の登録ができます。 サブメニューの項目中1つ以上を解除に設定すると▶が付 いている項目名のチェックがグレーになります。

![](_page_61_Figure_10.jpeg)

メニューモードが [アドバンストメニュー] に設定された 状態でベーシックメニュー編集を [確定] すると、ベーシッ クメニューへの切り換え確認表示が出ます。

[はい]を選択すると、開いている画面がすべて閉じてベーシックメニューが表示されます。[いいえ]を選択すると、 メニューはアドバンストメニューのままで、ベーシックメ ニュー編集の設定が保存されます。ベーシックメニューを 表示するには、メニューモードで[ベーシックメニュー] を選択します。

![](_page_61_Picture_13.jpeg)

メニュー表示のときサブメニューを表示しないようにする には ▶ が付いている項目名のチェックを外して、 個々に チェックを入れてください。

サブメニューを表示しない方法では最大12項目が登録できます。(サブメニュー表示と非表示の組み合わせでも最大 12項目となります。)

![](_page_61_Figure_16.jpeg)

## 工場設定時のベーシックメニュー項目

以下の項目にチェックが付いています。 信号選択(RGB1、RGB2、ビデオ、S-ビデオ、ビューワ) 映像調整 音量 画像設定(台形補正、ランプモード) 機器設定(メニュー設定、セットアップ) ツール(キャプチャ、ファイル選択、チョークボード) ヘルプ(目次、情報) ● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

![](_page_62_Figure_1.jpeg)

お知らせとお願

い

● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

![](_page_63_Figure_2.jpeg)

## お知らせ

- リモコンは約10秒間操作しないと、パソコンモードに戻りメニュー操作ができなくなります。メニューの表示時間を15秒 より長くした場合は、リモコンの動作モードにご注意ください。(*23ページ参照*)
- メニューが自動的に画面から消えたあとに〈MENU〉ボタン、〈ENTER〉ボタン、〈CANCEL〉ボタン、〈SELECT ◀/▶〉 ボタンのいずれかを押すと、閉じる前に表示していた状態のメニューが表示されます。
- ただし、メニューが閉じている間に入力信号を切り換えた場合は、閉じる前に表示していたメニューは表示されず、通常の メニュー操作と同様になります。

メニュー設定		?×
ページ1 ページ2		
_ メッセージ		
入力端子表示	⊙表示	〇非表示
無信号	○表示	⊙非表示
フィルタ清掃	○表示	⊙非表示
音量調整バー	○表示	⊙非表示
台形補正バー	○表示	⊙非表示
	確	定取消

■ 入力端千表示のOn/Off (入力端子表)	(示
-------------------------	----

入力信号を切り換えたときの入力選択表示をする/しないの設定です。

- イSELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT
   イト〉ボタンで [ページ2] を選択します。
- 2 〈SELECT▲/▼〉ボタンで [入力端子表示] を選択します。
- 3 〈SELECT ◀ /▶〉ボタンで表示/非表示を選択します。
- 4 よければ〈SELECT▲/▼〉ボタンで [確定]を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。メニューに戻ります。

メニュー設定		?×
ページ1 ページ2		
│ _ メッセージ		
入力端子表示	○表示	⊙非表示
無信号	⊙表示	○非表示
フィルタ清掃	○表示	⊙非表示
音量調整バー	○表示	⊙非表示
台形補正バー	○表示	⊙非表示
	確	定取消

## ■ 無信号のOn/Off [無信号]

信号が入力されていないとき、画面上に無信号であることを表示する/しないの設定です。

- イ SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT ▲/▶〉ボタンで [ページ2] を選択します。
- 2 〈SELECT▲/▼〉ボタンで [無信号] を選択します。
- 3 〈SELECT ◀ /▶〉ボタンで表示/非表示を選択します。
- 4 よければ〈SELECT▲/▼〉ボタンで [確定]を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

メニュー設定		?×
ページ1 ページ2		
_ メッセージ		
入力端子表示	○表示	⊙非表示
無信号	○表示	⊙非表示
フィルタ清掃	⊙表示	○非表示
 ダイレクトボタン		
音量調整バー	○表示	⊙非表示
台形補正バー	○表示	⊙非表示
L		
	確	定取消

## ■ フィルタ清掃時間表示のOn/Off [フィルタ清掃]

フィルタの使用時間が100時間を超えると、電源を入れたときにフィルタを 掃除するようメッセージが表示されます。そのメッセージを表示する/しな いの設定です。

- イ (SELECT ▲/▼)ボタンでカーソルをページタブに合わせ、(SELECT
   イ )ボタンで [ページ2] を選択します。
- 2 〈SELECT▲/▼〉ボタンで [フィルタ清掃] を選択します。
- 3 〈SELECT ◀/▶〉ボタンで表示/非表示を選択します。
- 4 よければ〈SELECT▲/▼〉ボタンで [確定]を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

メニュー設定		?×
ページ1 ページ2		
│ _ メッセージ		
入力端子表示	○表示	⊙非表示
無信号	○表示	⊙非表示
フィルタ清掃	○表示	⊙非表示
音量調整バー	⊙表示	○非表示
台形補正バー	○表示	⊙非表示
	確	定取消

## ■ 音量調整表示のOn/Off [音量調整バー]

〈VOLUME〉ボタンで音量調整をする場合に音量調整バーを表示する/しないの設定です。音量調整をしたときのみ表示します。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT
   ▲/▶〉ボタンで [ページ2] を選択します。
- 2 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [音量調整バー] を選択します。
- 3 〈SELECT ◀/▶〉ボタンで表示/非表示を選択します。
- 4 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

メニュー設定		?×
ページ1 ページ2		
_ メッセージ		
入力端子表示	○表示	⊙非表示
無信号	○表示	⊙非表示
フィルタ清掃	○表示	⊙非表示
音量調整バー	○表示	⊙非表示
台形補正バー	⊙表示	〇非表示
	確	定取消

## ■ 台形補正表示のOn/Off [台形補正バー]

〈KEYSTONE +/-〉ボタンで台形補正調整する場合に台形補正調整バーを 表示する/しないの設定です。台形補正を調整したときのみ表示します。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT ▲/▶〉ボタンで [ページ2] を選択します。
- 2 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [台形補正バー] を選択します。
- **3** 〈SELECT ◀ / ▶ 〉 ボタンで表示 / 非表示を選択します。
- 4 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

はじ

めに

目

次

接続とセッティング

蜝

本

お知らせとお願

い

セットアップ

● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

![](_page_65_Figure_2.jpeg)

■ 無信号時の背景色を選択【バックグラウンド】 入力信号がないときの背景色の設定です。 セットアップ  $? \times$ 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [バックグラウンド] を選択します。 ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 2 〈SELECT ►〉 ボタンでプルダウンリストが出ます。 投写方法 デスク/フロント Þ ▶ ブルーバック ブラックバック □ゴ バックグラウンド ブルーバック ブルーバック ……背景色が青色 ブラックバック ……背景色が黒 マウス設定 〇左手用 ボタン設定 右手用 スピード設定 高速 ₽ 3 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで目的の [バックグラウンド] を選択し、 〈ENTER〉ボタンを押します。 確定
取消 4 よければ 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

|お|知|ら|せ|

● ロゴを選択すると、工場出荷状態ではNECロゴが表示されます。

● 自作の背景をバックグラウンドに設定するには、79ページ「バックグラウンドロゴ変更のしかた」をご覧ください。

■ マウスの設定 【マウス設定】 市販のUSBマウスを本機と接続すると、マウスを使用してメニュー操 きます。このときのマウスの設定です。	はじめ に 作がで
セットアップ       [2]×         ページ1       ページ3       ページ5       ページ5         投写方法       「スク/フロント [2]       [2]×         パックグラウンド       ブルーバック [2]×       [2]×         マウスボタン設定       ① 右手用 ①左手用       ① くSELECT ▲/▼〉ボタンで [ボタン設定] を選択します。         スピード設定       [3]速       [2]         確定       取消       [3]       よければ 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTE タンを押します。、メニューに戻ります。	日次 R>ボ をセ:
マウススピード設定	シティング
ページ2       ページ3       ページ3       ページ5       パージ5       ページ5       パージ5       ページ5       パージ5       ページ5       パージ5       ページ5       パージ5       ページ5       パージ5       パージ5	ッ ^{ズタン} 基本 操作
4 よければ〈SELECT▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTEF タンを押します。メニューに戻ります。	3〉ボ メニュ ー

■ ビューワ機能を設定する [ビューワオプション] [ビューワ

ビューワ再生時の初期設定です。ビューワの使いかたは86ページをご覧く ださい。

※ 〈SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、 〈SELECT◀/▶〉ボタンで [ページ2] を選択します。

ページタブ

![](_page_66_Figure_5.jpeg)

フォルダー覧表示の設定

ビューワ入力を選択したときのスタートの状態を設定します。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [フォルダー覧] を選択します。
- 2 〈ENTER〉ボタンを押してチェックを入れる/入れないを選択します。
  ✓チェックを入れる ………フォルダ一覧が表示されます。

□ **チェックを入れない** ……….スライド画面が映ります。

3 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

次ページに続く

· 操 作

ビューワを使う

お知らせとお願い

セットアップ			?×
ページ1 ページ2 ページ	ヅ3 ページ4 (	ページ5 ペー	ジ6
ビューワオプション	フォルダー管		
	自動再生(	⊙手動再生	
	間隔	죄 15 利	>
キャプチャオプション	高品質	Þ	]
		確定 取	消

#### 自動再生/手動再生の設定

ビューワツールバーの再生 [▶] アイコンの動作の設定です。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで[自動再生] または [手動再生] を選択します。
- **2** 〈SELECT ◀ / ▶ 〉 ボタンで選択します。
  - 自動再生…スライドを自動で再生します。
     手動再生…スライドを手動で再生します。
- 3 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

# セットアップ ②区 ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 ビューワオブション □ フォルダー覧 ③自動再生 ○手動再生 間隔 ● 15 秒 キャブチャオブション 高品質 確定 取消

#### 自動再生の間隔設定

自動再生時のスライド送り時間の設定です。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [間隔] を選択します。
- 2 〈SELECT ◀ / ▶〉ボタンで間隔時間を設定します。
   5~300秒まで1秒刻みで設定できます。
- 3 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

|お|知|ら|せ|

ビューワ専用ソフトウェアでスライドを作成し、再生間隔を設定している場 合は、その時間が有効になります。

■ キャプチャの画像圧縮度を設定する [キャブチャオプション]

キャプチャ機能により取り込んだデータを圧縮(少なく)する設定です。 キャプチャはJPEGで圧縮されます。キャプチャの使いかたは96ページをご 覧ください。

![](_page_67_Figure_18.jpeg)

● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調 整のしかた」をご覧ください。

![](_page_68_Figure_1.jpeg)

✓ チェックを入れる ……SXGA+信号に対応する □ **チェックを入れない**……SXGA+信号に対応しない

|お|知|ら|せ|

?×

RGB

⊲

 $\square$ 

₽

確定
取消

ページタブ

ページ1 (ページ2) ページ3 ページ4 (ページ5) ページ6

自動判別

自動判別

自動判別

自動判別

SXGA+

SXGA+

セットアップ

信号選択

RGB1

RGB2

ビデオ

S-ビデオ

- チェックを入れずにSXGA+信号を投写すると、映像が欠けて表示されま す。
- チェックを入れてワークステーションなどの一部のSXGA信号(垂直周波) 数60Hz)を投写したとき、映像のアスペクトが正常に表示されないこと があります。

メニュ L 操作 ビューワを使う お知らせとお願

い

69

目

![](_page_69_Figure_1.jpeg)

## 映像信号の選択 【ビデオ/S-ビデオ】

■ 画像の自動調整 (自動調整) RGB

![](_page_69_Figure_4.jpeg)

RGB信号の表示位置と画素のずれの調整を自動で行うか、手動で行うかの設 定です。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT ▲/▶〉ボタンで [ページ4] を選択します。
- 2 〈SELECT▲/▼〉ボタンで [自動調整 (RGBのみ)] を選択します。
- **3** 〈ENTER〉ボタンでチェックを入れる/入れないを選択します。

✓ チェックを入れる …… 表示位置と画素調整を自動で行います。
 □ チェックを入れない …… 手動で調整できます。(55ページ参照)

4 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。メニューに戻ります。

## お知らせ

● 画像によっては正しく調整できない場合や、信号を切り換えたとき調整までに時間がかかる場合があります。このようなときは手動で行ってください。

## ■ 自動的にプロジェクタの電源を入れる [ォートスタート]

電源プラグに電源が供給されると自動的にプロジェクタの電源が入ります。 プロジェクタを制御卓などでコントロールする場合に使用します。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT ▲/▶〉ボタンで [ページ4] を選択します。
- 2 〈SELECT▲/▼〉ボタンで [オートスタート] を選択します。
- **3**〈ENTER〉ボタンでチェックを入れる/入れないを選択します。

✓ チェックを入れる ………オートスタートが動作しプロジェクタの電源
 が入ります。

- □ **チェックを入れない** …… スタンバイ状態になります。
- 4 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。メニューに戻ります。

![](_page_69_Figure_21.jpeg)

- メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調 整のしかた」をご覧ください。
- 本文中に RGB などのマークが付いている項目はマークに書かれた入力信号のみ動作します。マークが1つも付いていない 項目は本機の可能入力信号のすべてに動作します。

![](_page_70_Figure_2.jpeg)

ページタブ  $? \times$ セットアップ ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 ] 自動調整(RGBのみ) オートスタート パワーマネージメント 電源OFF確認メッセージ 台形補正保存 ファン高速モード  $\overline{\mathbf{V}}$ 内蔵スピーカ自動ミュート ランプ時間クリア フィルタ使用時間クリア 確定
取消

- 電源を切るとき確認表示を出す 【電源OFF確認メッセージ】 電源を切るときに確認表示を出します。
- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT </▶〉ボタンで「ページ4」を選択します。
- 2 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [電源OFF確認メッセージ] を選択します。
- **3** 〈ENTEB〉ボタンでチェックを入れる/入れないを選択します。
  - ✓ チェックを入れる ………確認メッセージを表示します。 □ **チェックを入れない**……確認メッセージがでません。
- 4 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

![](_page_70_Figure_10.jpeg)

設定を有効にしたとき(チェックを入れたとき)

プロジェクタの電源を切るときに確認表示が出ます。

よければ〈ENTER〉ボタンを押してください。確認表示が閉じて「しばら くお待ちください」というメッセージが表示され、スタンバイ状態になりま す。

取り消すときは〈SELECT ▶〉ボタンで〔取消〕にカーソルを合わせて、 〈ENTER〉 ボタンを押します。

願 い ● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

![](_page_71_Figure_2.jpeg)

![](_page_71_Figure_3.jpeg)

ページタブ

ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6

自動調整(RGBのみ) オートスタート パワーマネージメント 電源OFF確認メッセージ

□ 台形補正保存
 □ ファン高速モード
 □ 内蔵スピーカ自動ミュート

?×

確定 取消

■ 冷却ファンを高速回転させる [ファン高速モード]

内部温度を下げるための冷却ファンを、常に高速で回転させます。

- イSELECT▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT
   イト〉ボタンで [ページ4] を選択します。
- 2 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [ファン高速モード] を選択します。
- **3** 〈ENTER〉ボタンでチェックを入れる/入れないを選択します。

✓ チェックを入れる ………常に高速で回転します。
 □ チェックを入れない ……内部の温度センサにより、適切な速度で回転します。

4 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。メニューに戻ります。

■ 内蔵スピーカの音声を消す [内蔵スピーカ自動ミュート]

RGB MONITOR OUTPUTのAUDIO端子に音声ケーブルが接続されている とき、自動的に内蔵スピーカの音声を消します。外部機器から音声を出す場 合に使います。

- 1 〈SELECT▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT
   ▲/▶〉ボタンで [ページ4] を選択します。
- 2 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [内蔵スピーカ自動ミュート] を選択します。
- 3 〈ENTER〉ボタンでチェックを入れる/入れないを選択します。

   ● チェックを入れる……内蔵スピーカの音声が消えます。
   □ チェックを入れない……内蔵スピーカの音声が出ます。
- 4 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボ タンを押します。メニューに戻ります。

![](_page_71_Figure_17.jpeg)

セットアップ


せ

?×

ページタブ

ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6

フィルタ使用時間クリア

取消

確定取消

よろしいですか?

フィルタ使用時間クリア

確定

自動調整 (RGBのみ) 山北呵金(NGBのみ) オートスタート パワーマネージメント

セットアップ

- 確定をするとセットアップでの [取消] はできません。
- [画像設定] の [データリセット] ではクリアされません。

フィルタ使用時間をクリアする (フィルタ使用時間クリア) フィルタの清掃または交換を行ったときに[フィルタ使用時間]をクリアし ます。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT ◀ /▶〉ボタンで「ページ4〕を選択します。
- 2 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [フィルタ使用時間クリア] を選択し、 〈ENTER〉ボタンを押して確認表示を出します。
- 3 よければ 〈SELECT ◀〉 ボタンで [確定] にカーソルを合わせ、〈ENTER〉 ボタンを押してください。確認表示が閉じます。 取り消すときは、[取消] にカーソルが合った状態で〈ENTER〉ボタンを 押します。
- 4 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボタンを押 します。メニューに戻ります。
- 確定をするとセットアップでの [取消] はできません。
  - [画像設定]の[データリセット]ではクリアされません。



基本操作

い

● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。



■ 16:9のスクイーズ信号を判別する [S-ビデオモード] S-ビデオ入力信号に含まれているS2識別信号を検知して、16:9のスク イーズ信号を適切なアスペクト比で表示できます。 スクイーズ信号とは、アスペクト比16:9の映像を横方向に圧縮して4:3 にした映像をいいます。(54ページ参照)





い

● メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。



## ■本体操作ボタンをロックする [本体キーロック]

プロジェクタ本体にある操作ボタンを動作しないようにします。

- 1 〈SELECT ▲/▼〉ボタンでカーソルをページタブに合わせ、〈SELECT
   ▲/▶〉ボタンで [ページ6] を選択します。
- 2 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [本体キーロック] を選択します。
- **3** 〈SELECT ◀ /▶〉ボタンで内容を選択します。
  - 有効……本体操作部のボタンがきかなくなります。
     無効……本体操作部のボタンがはたらきます。
- 4 よければ〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。メニューに戻ります。

|お|知|ら|せ|

- ●本体操作ボタンがロックされていてもリモコンのボタンは動作します。
- ●本体操作ボタンがロックされているときに、本体の〈CANCEL〉ボタンを 約10秒間押すとロックが解除されます。(本設定が無効になります。)



# ツールの機能

ビューワ機能を使うときのツールです。

映している画像を保存する(キャプチャ)、パソコンで作成した資料をプロジェクタに表示する(ファイル選択)、プロジェク タの画面に描画する(チョークボード)ことができます。

#### 著作権について

キャプチャ機能を使用して映像・写真・イラストなどを取り込んだり、取り込んだものを加工または編集する場合、著作者の目的となっている著作物は、個人で使用する以外は、著作権法により権利者に無断で使用できません。



ファイルは開きません。

次ページに続く

はじめに



XGA以上(解像度1024×768以上)の信号 を投写している場合、「ファイル選択」画面が正 常に表示されないことがあります。

#### 選択のしかた

- ファイルリストは〈SELECT ▼/▲〉ボタンでファイルを選択します。
- ファイルリストから右側を操作するときは、〈SELECT ▶〉ボタンを押して[実行]にカーソル(青色)を移動させます。
   〈SELECT▼/▲〉ボタンで目的の項目を選択します。
- ファイルリストに戻るには、〈SELECT ◀〉ボタンを押します。
- プルダウンリストは〈SELECT ▶〉ボタンでリストが出ます。〈SELECT ▼/▲〉ボタンで選択し、〈ENTER〉ボタンを 押すと選択されます。
- USBマウスはクリックで動作します。使いかたは83ページをご覧ください。

#### 各部のはたらき

- ファイルリスト フラッシュメモリカードに記録されているファイルのリストを表示します。
   リストにはファイル名(拡張子)・サイズ(キロバイト単位)・日付(西暦 24時間表示)を表示します。
- ② スクロールバー USBマウスは [▲] または [▼] をクリックしてファイルリストをスクロールします。
   カーソルがファイルリストの下または上にあるとき 〈SELECT ▼/▲〉ボタンを押すごとにスクロール
   します。(スクロールバーはファイルリスト表示範囲を超えたファイル数の場合に表示されます。)
- ③ パス名 選択ファイルのパス名を表示します。
- 信報
   ファイルリストの総ファイル数を表示します。
- ⑤ 並び順
   ファイルの名前/種類/日付/サイズを昇順または降順にファイルリストを並び替えます。
   〈SELECT ▶〉ボタンを押すとプルダウンリストを表示します。
- ⑥ ファイルの種類 全て/Text/Index/HTML/JPEG/BMPの中から選択した種類のファイルをファイルリストに表示します。
   くSELECT ▶〉ボタンを押すとプルダウンリストを表示します。
   [全て]を選択した場合は開けないファイルでもファイルリストには表示します。
- ⑦ 空き容量 フラッシュメモリカードの空き容量をキロバイト単位(KB)で表示します。
- ⑧ 実行 選択されたファイルを映します。
   ファイル形式JPEG、BMPの画像を実行するとビューワ入力に切り換わります。
   画面左下に表示されたツールバーの[戻る]アイコンを選択するとファイル選択画面に戻ります。
   アイコンのはたらきは次ページをご覧ください。
- 終了 ファイル選択を終了し、メニュー表示に戻ります。
- ① ロゴ
   パソコンで作成したバックグラウンドのロゴ(背景)を取り込む場合に選択します。
   使いかたは次ページ「バックグラウンドロゴの変更」をご覧ください。

画像ファイル選択時 (と	「ューワ画面)に表示されるツールバーアイコンのけたらき
山家ノバイル医穴内(ヒ	
	<b>ツールバーの選択</b> 〈SELECT ◀ /▶〉ボタンでカーソル(青色枠)を合わせ、〈ENTER〉ボタンを押します。 USBマウス使用時は左クリックで動作します。
移動	USBマウス接続時には左クリックしてドラッグすることにより表示位置を移動できます。 (リモコンでは移動できません。)
■ 戻る	ファイル選択画面に戻ります。
× 終了	ツールバーを閉じます。

## ■ バックグラウンドロゴ変更のしかた

無信号時の背景(バックグラウンド)を自作することができます。パソコンで作成して、フラッシュメモリカードに保存して ください。



お願い

- 画像のファイル形式はJPEGまたはBMP、 ファイルサイズは64KB以下で作成してく ださい。
- ロゴデータを変更すると、データリセット をしてももとには戻りません。

- **1** PCカードスロットにフラッシュメモリカードを挿入します。
- 2 メニューから [ファイル選択] を選択しファイル選択表示を出します。
- 3 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで作成したロゴを選択します。
- 4 〈SELECT ▶〉ボタンを押します。[実行] にカーソルが移動します。
- 5 〈SELECT ▲/▼〉ボタンで [ロゴ] を選択し、〈ENTER〉ボタンを押すと確認表示が出ます。
- 6 〈SELECT ◀/▶〉ボタンで [確定] を選択し、〈ENTER〉ボタンを押します。ロゴが変更されます。
- ※ 変更したロゴを確認するには、バックグランドをロゴに設定して(66ページ参照)、本機を無信号状態にします(接続機器の電源を切るなど)。

/お 知/ら/せ

## 工場設定のNECロゴに戻すには

添付のCD-ROMに収録されているNECロゴ(¥logo¥nec_b_x2.jpg)をフラッシュメモリカードにコピーし、上記の手順 でロゴを変更してください。 はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

操作

ビューワを使う

お知らせとお願

い



プロジェクタの使いかたや現在入力中の信号情報を知りたいとき、ランプ使用時間を知りたいときに使います。



#### リモコンでの操作

〈SELECT ▲/▼〉ボタンを押すとカーソルが関連のある 項目へ移動します。

下線のある単語や文にカーソルを合わせ〈ENTER〉ボタン を押すと青色の文字は関連ある項目のページに、緑色の文 字は調整表示に変わります。

#### スクロールするとき

画面内に関連ある項目がない場合は〈SELECT ▲/▼〉 ボタンを押すと次の関連ある項目まで画面がスクロール します。

#### 戻るとき / 進めるとき

戻る/進むは、たどってきたページを戻したり、進めた りする機能です。(1ページずつ進めたり、戻したりする ものではありません。)

たどってきた前のページに戻るときは〈SELECT ◀〉ボ タンを押します。戻る前に表示していたページを再び表 示するときは〈SELECT ▶〉ボタンを押します。

#### 終わるときは

〈CANCEL〉ボタンを押します。





## USBマウスでの操作

下線のある単語や文をクリックすると青色の文字は関連の ある項目のページに、緑色の文字は調整表示に変わります。

#### ①スクロール

表示されていない部分はページを移動して表示させま す。この移動をスクロールといいます。

▲は上にスクロール、▼は下にスクロールします。

#### ②目次

他のページを見ているとき、[目次]をクリックすると 目次ページに戻ります。

③ [戻る]、④ [進む] はたどってきたページを戻したり、 進めたりする機能です。(1ページずつ進めたり、戻し たりするものではありません。) たどってきた前のページに戻るときは [戻る] をクリッ クします。戻る前に表示していたページを再び表示す るときは [進む] をクリックします。

⑤ヘルプ

クリックするとヘルプの説明ページに移動します。

#### 6終了

クリックするとヘルプ画面が閉じます。

- ヘルプは〈HELP〉ボタンを押して直接開くことができます。
   開いた後は〈SELECT ▼▲◀▶〉で見ることができます。
- オーバースキャンをしている場合、「ヘルプ」画面が正常に 表示されないことがあります。(56ページ参照)



調整・設定画面のヘルプ アイコンをUSBマウスで クリックするとその項目 の操作説明が書かれたへ ルプページを開きます。 はじ

めに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュ

L

操作

ビューワを使う

お知らせとお

願

い



入力選択されている入力信号の詳細、ランプ使用時間、プロジェクタの使用時 間を表示します。

〈SELECT ◀/▶〉 ボタンでページを選択します。



#### ランプ残量/ランプ使用時間の表示について -

本機にはエコモード機能があります。ノーマルモードとエコモードではランプの寿命が異なります。 [ランプ使用時間]はランプの通算使用時間を示し、[ランプ残量]はランプの使用時間に対する残量を パーセントで表示しています。

- 0%になると画面上に「ランプの交換時期です。取扱説明書に従って早めに交換してください。」のメッセージが表示されます。(メッセージは、投写中ずっと表示されます。) 新しいランプと交換してください。交換のしかたは「ランプ交換のしかた」102ページをご覧ください。
- ランプ寿命に到達(ランプ残量0%)後、[ランプ残量]表示は赤色の時間表示に変わります。このとき、[ランプ残量]表示は「100時間」と表示され、そのあとランプを投写しただけ時間がマイナスされていきます。そして[ランプ残量]表示が「0時間」になると、本機の電源が入らなくなります。

	ランプ使		
	ノーマルモードのみ使用 (最小)	ランプ残量	
工場出荷時	0000	100%	
ランプ交換時期	1500時間	2500時間	0%
ランプ寿命	1600時間	O時間(赤色表示)	

# USBマウスの使いかた

本機のUSB端子に市販のUSBマウスを接続すると、本機のメニュー操作やチョークボード機能が使えます。 チョークボードツールバーの機能説明は80ページ、チョークボードの使いかたは84ページをご覧ください。





● メニューや調整・設定表示のタイトルバーの部分を左クリックしてドラッグすることにより、位置を移動できます。

● USBマウスによっては使用できないものもあります。 使用可能なUSBマウスについては、当社ホームページ(http://www.nevt.co.jp/pis/support/move check.html) を参照してください。

い

チョークボードの使いかた

USBマウスを使ってフリーハンドの文字や図形が描けます。プレゼンテーションにお使いください。 チョークボードツールバーの機能説明は80ページをご覧ください。

## お知らせ

- チョークボードで描いた文字や図形をキャプチャ保存することはできません。
- チョークボードツールバーを表示しているとき/非表示アイコンで閉じているときは、メニュー選択はできません。
- ●本体の〈SOURCE〉ボタンやリモコンの入力選択ボタンで入力を切り換えたり、入力信号が切り換えられたときは、 強制終了します。
- キャプチャツールバーを表示しているときにチョークボードを選択すると、キャプチャ機能は終了します。
- ビューワ機能を使用しているときにチョークボード機能は使用できますが、スライド切り換えなどの操作を行うと描画は クリアされます。





#### **準備**: USBマウスを接続してください。しばらくするとマウスカーソルを表示 します。

チョークボードツールバーを表示させる
 マウスをクリックしてメニューを表示させ、[チョークボード] をクリック
 して選択します。チョークボードツールバーの表示に変わります。

#### 2 ペンの種類を選択する [ペン] アイコンの▲を左クリックして線種一覧表示を出し、目的の線を左 クリックして選択します。線種一覧表示が閉じます。



#### 3 ペンの色を選択する [カラー] アイコンを左クリックしてカラー一覧表示を出し、目的の色を左 クリックして選択します。カラー一覧表示が閉じます。





#### 4 マウスを使って図形を描く

【ペン】アイコンを左クリックします。
 マウスカーソルをキャプチャツールバーからはなすと、マウスカーソルが
 ペンカーソルに変わり描画モードに入ります。
 左クリックしたままマウスを動かすとマウスの軌跡どおりに線が描かれます。

チョークボードツールバーを一時的に閉じておく場合は [非表示] アイコンを左クリックします。 再び開くには右クリックします。





#### **5** ある部分の線を消す

[消しゴム] アイコンの▲を左クリックして消しゴム線種一覧表示を出し、目的の太さを左クリックして選択します。消しゴム線種一覧表示が閉じます。

[消しゴム] アイコンを左クリックします。 マウスカーソルをキャプチャツールバーからはなすと、マウスカーソルが 消しゴムカーソルに変わり消去モードに入ります。 左クリックしたままマウスを動かすとマウスの軌跡どおりに線が消えます。



画面全体を消去する場合 [クリア] アイコンを左クリックします。 全画面が消去されます。

**6 チョークボードを終了する** [終了] アイコンを左クリックすると、全画面消去して終了します。 はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

## ビューワを使う前に

フラッシュメモリカードに保存したスライドをプロジェクタに映し出すことができます。しかも、その場にパソコンがなくて もプロジェクタ単独でプレゼンテーションが可能です。会議やオフィスでのプレゼンテーション、デジタルカメラで撮影した 画像の再生などに便利です。

こんなことができます

- パソコンを持ち運ばなくてもフラッシュメモリカードに資料を保存しておけばOK。
- 添付ソフトウェアを使ってスライドを簡単に作成。
- USBマウスを使えば投映画像に直接赤線やフリーハンド図形を描いて説明できます。(チョークボード)
- 店頭での使用に便利な自動スライド切り換え機能があります。
- 目的のスライドを探すとき、縮小画面の中から選んでワンタッチ表示。
- ワープロソフトや表計算ソフトの画面、ビデオ映像などをキャプチャしてスライドが作れます。 (映像信号により上下方向に伸びることがあります)
- フラッシュメモリカード内のJPEG, BMP形式の画像やテキスト、HTMLファイルなどを映せる便利な ファイル選択。
- デジタルカメラで撮影した画像を保存したフラッシュメモリカードも表示可能。 (MS-DOSフォーマット形式のJPEG, BMPのみ)
- 1024×768ドットの高精細表示可能



PCカードスロットのないパソコンは使用できません。



**1 プロジェクタに映す資料をパソコンで作成する** PowerPoint やワープロソフト、画像ソフトなどで資料を作成します。





- **2 添付ソフトウェアをパソコンにインストールする** 添付のCD-ROMの中にあります。(89ページ参照)
- 3 作成資料を編集しインデックス形式に変換する ビューワ専用ソフトウェアを使って作成した資料を取り込んだり、また、 画像としてキャプチャして取り込み、再生順や画像サイズなどを調整して ビューワで再生できるインデックス形式に変換します。 PowerPointで作成した資料はPowerPoint変換ソフトウェアでインデッ クス形式に変換できます。 ソフトウェアの使いかたは各々のソフトウェアのヘルプをご覧ください。



お知らせとお願い

「フラッシュメモリカードの出し入れ」

フラッシュメモリカードは、パソコンで作成したプレゼンテーション資料のデータ保存やプロジェクタに映っている画像 (画像キャプチャ)の保存と再生に使います。

フラッシュメモリカードを挿入する向きについて フラッシュメモリカードには表と裏があり、PCカードスロットに挿入する向きが決まっています。逆に挿入しようとして もできないようになっていますが、無理に押し込もうとすると本体内のピンが折れて、PCカードスロットが壊れてしまい ます。必ずラベル面を上に向けて挿入してください。



PCカードスロット



■ 入れかた

 カバーをあけます。

カバーはバネの力で閉まりますのでカバーを押さえた状態で フラッシュメモリカードを挿入してください。

2)表面を上にしてPCカードスロットに水平にゆっくり差し込みます。
 完全に差し込まれると、PCカード取り出しボタンが飛び出します。

完全に差し込まれたことを確認してください。

(お)願(し) 挿入しづらい場合は無理に押し込まないでください。



■ 出しかた PCカード取り出しボタンを押すとカードが少し飛び出します ので、カードの両端を持って取り出します。

お願い

PCカードアクセスインジケータが点灯しているとき (カードのデータにアクセスしているとき)は取り出さ ないでください。フラッシュメモリカードが破損しま す。



フラッシュメモリカードについて

本機で使用できるフラッシュメモリカードは、PCMCIA-Type 2(ATA仕様)のフラッシュメモリカードです。

添付ソフトウェアのインストール

プレゼンテーションを行うときに必要な資料はパソコンを使用してインデックス形式にし、フラッシュメモリカードに保存し てから本機で再生します。

インデックス形式にするソフトウェアが添付のCD-ROMの中にありますのでWindows95/98/NT4.0 (SP3以上)/ME/ 2000対応パソコンにインストールしてください。



添付のCD-ROMはパーソナルコンピュータ専用です。パーソナルコンピュータ以外のCDプ レーヤでは再生しないでください。誤って再生すると、大音量で再生され耳やスピーカ等が 損傷することがあります。

## ■ インストールをする

- 準備:Windows がすでに起動している場合は、起動中のアプリケーションソフトをすべて 終了してください。終了させないと、インストールが正常終了しない場合があります。 また、添付ソフトウェアのインストール操作の途中で、中止したいときは「終了」を クリックして、ダイアログボックスの指示にしたがってください。
- **1** Windows を起動します。

#### **2** CD-ROMドライブ装置へ添付のCD-ROMを挿入します。 CD自動再生機能のはたらきで、自動的にCD-ROMのプログラムが起動し、目次画面が

- 表示されます。 ※ CD自動再生機能は、Windowsの「コントロールパネル」→「システム」の「デバイス
- マネージャーで、CD-ROMのデバイスドライバのプロパティを開いて「設定」画面の 「挿入の自動通知」がチェックされている場合に動作します。(初期設定はチェックされ ています。)
- 3 [PC Card Viewer Utility 1.0をインストールする] をクリックします。 セットアップダイアログに変わります。

ダイアログの説明にしたがって操作をすすめてください。



NEC PC Card Viewer Utility 1.0 セットファブブログ 私へよう こそ。このプログラムは、コメニュゲロ NEC PC Card Viewer Utility 1.0を行入当し、ます。 このセートアップログラムを実行する前に、すべての実行中の Windowsブログラムを終了してください。

別のプログカムを実行している場合は、[キャンセル]ボタンをクリッ/ してセットアップを中断後、実行中のプログネムを閉じます。 セットアップログラルを統行するには、[ン炊へ]ボタンをクリックしま 警告: このプログラルは、著作権法および国際条約によって 保護されています。 このプロゲ汕、またはその一部を無断で複製したり頒布す ることは、法律により禁止されています。

(次へ(N)) キャンセル

## ■添付ソフトウェアの内容

PC Card Viewer Utility 1.0

ビューワスライド作成専用ソフトウェアです。

PC Card Viewer PPT Converter 1.0

Microsoft PowerPoint 95/97/2000/2002で作成したファイルをビューワで直接再生できるようにインデッ クス変換するソフトウェアです。

PC Card Viewer Utility 1.0をインストールすると、同時にインストールされます。

#### PC Control Utility 1.0

パソコンからプロジェクタを直接制御することができます。

はじ

めに

目

次

接続とセッティング

基本

操作

メニュ

L 操作

ビューワを使う

お知らせとお願

い

添付ソフトウェアの起動



パソコンでプレゼンテーション資料の編集をしてプロジェクタのビューワで映るようにインデックス形式に変えるためには ビューワ専用ソフトウェアを使います。PowerPointで作成した資料をそのままインデックス形式に変えるにはPowerPoint 変換ソフトウェアを使います。ここでは、起動方法を説明します。 各々使用方法につきましては、オンラインヘルプをご覧ください。

#### ■ ビューワ専用ソフトウェア [PC Card Viewer Utility 1.0] の起動

[スタート] メニューの [プログラム] の中にある [NEC Projector Tools] から [PC Card Viewer Utility 1.0] を クリックします。



■ PowerPoint 変換ソフトウェア [PC Card Viewer PPT Converter 1.0] の起動

[スタート] メニューの [プログラム] の中にある [NEC Projector Tools] から [PC Card Viewer PPT Converter 1.0] をクリックします。

100	•	Windows Update		PC Card Viewer PPT Converter 1.0
Ī	23.5	ን'ኳን'ラム( <u>P</u> )	KEC Projector Tools      前 PO Gard Viewer PPT Converter 1.0     下午日      「一 TAte#1     「 「 「 TAte#1     」 「 「 「 「 TAte#1	7>(1/E) 175/4/@ 1471/H
	*	お気に入り(点)	a y − 1797* PC Control Utility 1.0	入力設定
Ş	Ê	最近使った7ァ(ル(D) ・ ・ ・	We Internet Explorer  MS-DOS プロンプト	PowerPoint/91ル名 道訳
	<u>В</u>	設定③	Outlook Express     Juntook Express	出力設定
0	3	検索(E)		インデックスの場所 既存(ソデックス
^ا د	9	^⊮7°∰)		
<b>esw</b>	200	ファイル名を指定して実行(B)		<u>H</u> OB&
Đ,	Ľ	ወታዝን ወ		インデックス名 noname.idx
<u>s</u>	9	Windows の終了(山)		F スラ化を確認しながら出力する 実行
E A	9-1			終7

添付ソフトウェアを使って作成したプレゼンテーション資料のスライドを、プロジェクタで映すときの操作のしかたです。

ビューワを使う



次ページに続く







フォルダー覧に表示できるのは、最大12個までのフォルダです。右下に表示されたフォルダは常にキャプチャ専用フォルダ となっています。ただし、キャプチャが行われている場合のみ表示されます。フラッシュメモリカードに13個以上のフォル ダを保存して、フォルダー覧で表示を行いたい場合は、ビューワ専用ソフトウェアの[ファイル]メニューの[フォルダイン デックスの編集]で、表示したいフォルダをフォルダインデックスの先頭から12番目以内に移動してください。フォルダイ ンデックスについて詳しくはビューワ専用ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

# 「ビューワツールバーを使って操作する ■ ビューワツールバーを使ってスライドを映す

準備:PCカードスロットにフラッシュメモリカードを挿入して、[ビュー ワ]入力を選択します。

ビューワツールバーが表示されていない場合は、〈MENU〉ボタン を押して表示させてください。(画面左下に表示されます。)

#### 【アイコンの選択と実行のしかた】

〈SELECT ◀ /▶〉ボタンでカーソルを目的のアイコンにカーソルを合わ せ、〈ENTER〉ボタンを押すと実行されます。以下"〇〇アイコンを選択" と記載します。各アイコンの機能は50ページをご覧ください。

プロジェクタモードになっていないと操作できません。 お知らせ 〈PJ〉ボタンを押して〈PJ〉ボタンを光らせます。

#### フォルダー覧からスライドを映す場合

## 1 フォルダー覧を表示させます。

フォルダー覧 [ 🗊 ] アイコンを選択します。

ビューワオプションで [フォルダー覧] にチェックを入れている場合は、 ↓ ビューワ入力を選択したときにフォルダー覧を表示します。

## 2 表示したいフォルダを選択します。

逆送り/順送り [ ◀ / ▶ ] アイコンでフォルダカーソル (青色)を 目的のフォルダに合わせます。(フォルダカーソルは選択するごとに移動し ます。)

フォルダの始めのスライドから再生する場合は、再生〔▶〕アイ コンを選択してください。スライド画面に変わります。

目的のスライドを探す場合は、スライド一覧 [■] アイコンを選択 します。スライド一覧表示に変わります。

## 3 表示したいスライドを指定します。

逆送り/順送り [ ◀ / ▶ ] アイコンでスライドカーソルを目的のスラ イドに合わせ再生〔▶〕アイコンを選択します。指定したスライド画 面が表示されます。

> ● ビューワツールバーを使ってのスライド切り 換え操作は94,95ページをご覧ください。

> > (例:C-1~C-12 12枚)



はじめに

目

次

接続とセッティング

カーソル

このサムネール(縮小)表示はフォルダインデック スの最初のスライドが表示されます。



選択しているスライド番号(例:C-1~C-12のうちの1枚目)

03::0001/:0012•

選択しているスライドが入っているフォ ルダ番号(例:A~Lの中の3番目)

フォルダ内の全スライド数



**୶ ⊳ ► ■ | ■ 🗗 | 🍖 | 🕲 | _** 

**A-**5

スライド一覧画面から目的のスライドを映す場合

- スライドー覧画面を表示させます。
   スライドー覧 [■] アイコンを選択してください。
- 2 表示したいスライドを指定します。 逆送り/順送り [41/Ⅰ▶] アイコンでスライドカーソル(緑色)を目的のスラ イドに合わせます。(スライドカーソルは選択するごとに移動します。) 次に、再生 [▶] アイコンを選択します。指定したスライド画面が表示されま す。

## ■ 自動再生でスライドを切り換える

ビューワオプションで[自動再生]を選択している場合、[自動再生間隔]で設定されている時間で自動的にスライドが切り換わります。

- お知らせ 設定のしかたは67ページをご覧ください。
  - ビューワ専用ソフトウェアでスライドを作成し、再生間隔を設定 している場合はその時間が有効になります。

#### 再生〔▶〕アイコンを選択すると自動で再生が始まります。



- 〔ビューワオプション〕で「フォルダー覧」にチェックを入れている場合やフォルダー覧〔〕 アイコンを選択した場合は、表示したいフォルダを選択したあとに自動再生を開始します。
  - スライド一覧 [■] アイコンを選択した場合は、選択したス ライドから自動再生を開始します。
  - 他の入力に切り換えて再びビューワに戻ったときは、続きから 自動再生を開始します。

#### 自動再生を停止するとき

停止〔■〕アイコンを選択します。

逆送り/順送り [ ◀I / I▶ ] アイコンを選択するか〈MENU〉ボタンを押して メニューを表示しても自動再生は停止します。



**ŀ**œ|

#### ビューワオプションの設定を変えたい場合

設定アイコンを選択するとビューワオプションの設定表示が開きます。設定のしかたは67ページをご覧ください。 フォルダー覧表示をする/しない、自動再生/手動再生、自動再生間隔の設定変更ができます。



## ■ 手動再生でスライドを切り換える

[ビューワオプション] で「手動再生」を設定している場合、手動でスライド を切り換えます。

設定のしかたは67ページをご覧ください。

#### 再生〔▶〕アイコンを選択するとスライドが映ります。



- [ビューワオプション]の「フォルダー覧」にチェックを入れている場合やフォルダー覧 [1] アイコンを選択した場合は、表示したいフォルダを選択したあとに画面いっぱいに映ります。
  - [ビューワオプション]の「フォルダー覧」のチェックを入れていない場合は、始めのフォルダのスライドが画面いっぱいに映ります。

#### スライドの切り換え

逆送り/順送り [ ◀ / ▶ ] アイコンで切り換わります。



はじめに

目

次

接続とセッティング





- キャプチャされた画像ファイルのサイズは入力信号の解像度によ り異なります。
- ●キャプチャした画像ファイルをビューワ機能で表示する場合、信号によっては画像サイズが異なる場合があります。
- JPEG 形式で画像データを圧縮しているため、多少画質が劣化します。
- ●画像の削除は、ビューワツールバーの [削除] アイコンで行います。(51ページ参照)
- ●本機の表示画素数を超える解像度のキャプチャ画像は、正しく表示されません。



キャプチャ中はキャプチャが行われていることを示す ため アイコンを表示します。このときに、フラッ シュメモリカードを取り出したり、プロジェクタ本体 の電源を切ったりしないでください。フラッシュメモ リカードが破損します。

•		<b> </b> • _{\$\$}   \$	ð	[ビューワ]を選択し ビューワツールバーた ビューワツールバーを <b>【アイコンの選択と</b> 〈SELECT ◀/▶〉 ボタンを押すと実行さ 各アイコンの機能は5
1	<b>C-</b> 1	<b>D-</b> 1		
1	<b>G-</b> 1	<b>H-</b> 1		
カ <b>-</b>	-yilu 	⊒Cap 1		▲ フォルダー真画像で 右下のフォルダがキャ フォルダー覧 [ 副 ] 順送り [ Ⅰ▶ ] アイコ
車	目フォルイ	\$		ます。

## ■ キャプチャされた画像を見る

## 1 ビューワを選択します。

本体の〈SOURCE〉ボタンやリモコンの入力選択ボタン、またはメニューの ます。

が表示していない場合は、〈MENU〉ボタンを押して を表示します。

## と実行のしかた】

ボタンで目的のアイコンにカーソルを合わせ、〈ENTER〉 されます。以下"〇〇アイコンを選択"と記載します。 50ページをご覧ください。

ジェクタモードになっていないと操作できません。 ボタンを押して〈PJ〉ボタンを光らせます。

## を映し、右下のフォルダを選択します。 ャプチャ専用フォルダです。

アイコンを選択するとフォルダー覧画面を表示します。 ンを選択して最後のフォルダにフォルダカーソルを合わせ

(ビューワオプションの[フォルダー覧]にチェックを入れている場合は、 ビューワ入力を選択したときに表示します。)

## **3 キャプチャ画像を映します。**(ただし、キャプチャ画像がある場合)

キャプチャ画像のスライドを始めから再生する場合 再生〔▶〕アイコンを選択します。

#### 目的のキャプチャ画像を再生する場合

スライド一覧 [■] アイコンを選択し、逆送り/順送り [◀]/▶] アイコンで スライドカーソルを目的のスライドに合わせます。 次に、再生〔▶〕アイコンを選択します。

指定したキャプチャ画像が映ります。 ● 逆送り/順送り [ ◀ / ▶ ] アイコンの選択でスライドが切り換わります。



フォルダー覧に表示の右下のフォルダは常にキャプチャ専用フォルダとなっています。

フラッシュメモリカードに13個以上のインデックスを保存して、フォルダー覧で表示を行いたい場合は、ビューワ専用ソフ トウェアの「ファイル」メニューの「フォルダインデックスの編集」で、表示したいインデックスをフォルダインデックスの 先頭から12番目以内に移動してください。インデックスについて詳しくはビューワ専用ソフトウェアのヘルプをご覧くださ い。



カーソル



キャプチャ専用フォルタ サムネイル(縮小画面)には最初 にキャプチャした画面が表示さ れます

スライドカーソル

•Cap ∎Cap 1	Cap 2	Cap 3	Cap 4
Cap 5	Cap 6		
09:0001	/0006		

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

· 操 作

ビューワを使う

お知らせとお願

5



<b>A-</b> 1	<b>B-1</b>	<b>C</b> -1	<b>D-</b> 1
E-1	F-1	<b>G-</b> 1	H-1
フォノ	レダカーン	シル —	Cap
09:0001/	/0006		1

	_
 カーソル	

スライドカーソル

Cap 1	Cap 2	Cap 3	Cap 4
Cap 5	Cap 6		
-			
09:0001/	0006		

#### ■ キャプチャされた画像を削除する

削除にはキャプチャ専用フォルダ内の全削除と1つのスライドの削除があります。 ビューワ専用ソフトウェアで作成・編集されたスライドやパソコンのソフトで作成 されたスライドの削除はできません。

#### フォルダの削除

**準備:**「キャプチャされた画像を見る」の操作をしてフォルダー覧画面を表示します。

- 7 右下のキャプチャ専用フォルダを選択します。 順送り[I▶] アイコンを選択して画面のフォルダカーソルをキャプチャ専用 フォルダに合わせます。
- 2 [削除] アイコンを選択します。 削除 [**] アイコンを選択します。 これでキャプチャフォルダが削除されました。

## 1つのキャプチャファイルの削除

**準備**:「キャプチャされた画像を見る」の操作をしてフォルダー覧画面を表示します。

- 1 右下のキャプチャ専用フォルダを選択します。 順送り [▶] アイコンを選択して画面のフォルダカーソルをキャプチャ専用 フォルダに合わせ、スライド一覧 [■] アイコンを選択します。 キャプチャ画像のスライド一覧が表示されます。
- 2 削除するスライドを選びます。 逆送り/順送り [ 41/ Ⅰ▶ ] アイコンを選んで、削除するスライドに画面のスラ イドカーソルを合わせます。
- **3 [削除] アイコンを選択します**。 削除 [ *****] アイコンを選択します。

これで1つのキャプチャ画像が削除されました。

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

操作

ビューワを使う

お知らせとお願

い

## ■ キャプチャされた画像をパソコンで削除・保存する

キャプチャされた画像はパソコンで削除したりパソコンに保存することができます。 (パソコンでの削除はキャプチャされた画像すべてを一括して消去します。)

#### 画像フォルダを削除する

- 1 画像がキャプチャされたフラッシュメモリカードをパソコンのPCカードスロットにセットします。
- **2** エクスプローラなどで、そのフラッシュメモリカード内のフォルダを表示してください。
- **3** [__cap__] というフォルダがありますので、そのフォルダを削除します。

#### 画像をパソコンに保存するとき

- 1 キャプチャ画像を保存したフラッシュメモリカードをパソコンのPCカードスロットにセットします。
- **2** エクスプローラなどで、そのフラッシュメモリカード内の[__cap_] フォルダを開きます。
- **3** ○○○○.jpg (○○○○ は任意の数字 .jpg はJPEGフォーマット形式を示す拡張子)としてファイル名が表示されますので、必要なファイルをハードディスクに保存してください。
- ハードディスクなどに保存した画像ファイルは、ビューワ専用ソフトウェア PC Card Viewer Utility 1.0 で呼び出し、 プレゼンテーション資料として再びフラッシュメモリカードに保存することができます。

デジタルカメラで撮影した画像を見る

#### 以下の条件に合う場合には、ビューワでの再生が可能です。

- 画像をMS-DOSフォーマットのフラッシュメモリカードに保存できる。
- •本機に対応している形式(以下の条件)の画像で保存できる。

ビューワでは、カード内でのディレクトリを検索しその中に存在するJPEGまたはBMP形式の画像をスライドとして認識 します。

表示の対象となるディレクトリはルートディレクトリから2階層かつ最初から12個までです。

(お)知/ら/せ/●スライドとして認識する画像は1つのディレクトリにつき128枚までです。

◆▲編集を行うには添付の専用ソフトウェアでフラッシュメモリカードから画像を読み込んで編集し、 別のフラッシュメモリカードに画像を保存してください。

#### キャプチャした画像およびデジタルカメラで撮影した画像を見る場合のお知らせ

本体の〈SOURCE〉ボタンやリモコンの入力選択ボタン、またはメニューより [ビューワ] を選んで手動または自動で 再生します。

ファイル選択のしかた

お手持ちのパソコンのソフトウェアで作成した資料をフラッシュメモリカードに保存してプロジェクタに映すことができます。 ファイル選択は目的のファイルを早く見つけることができます。

ここでは、使いかた例を説明します。各項目の機能説明は77,78ページをご覧ください。

## **1** PCカードスロットにフラッシュメモリカードを挿入する

## 2 [ファイル選択] 表示を出す

メニューの[ファイル選択]を選択するとファイル選択画面が表示されます。 ファイルリストにフラッシュメモリカードのファイル名などが表示されます。

ファイル選	<b></b> 援択					?≍
名	前	サイズ	日付			実行
AAAA BBBB	AAAA.txt BBBB.bmp	16KB 360KB	1999/06/01 1999/04/26	13:55 09:30		終了
	CCCC.jpg DDDD.jpg	1420KB 850KB	1999/04/02	10:25 18:10	Ш	
EEEE	EEEE.idx	16KB	1999/06/03	20:40		
						並び順 名前(abc) D
						ファイルの種類 全て(*.*) D
						空き容量
					▼	0,338KB
パス名	/00000	0/4444				
情報	5 ファイル	V				



【例:昇順(a→zの順)にファイル名を並び替えます。】

## 3 [並び順] を選択する

ファイルリストにカーソルがある場合は、〈SELECT ▶〉ボタンを押してくだ さい。[実行] にカーソルが移動します。

〈SELECT ▲/▼〉ボタンを押してカーソルを [並び順] に合わせ、〈SELECT ▶〉ボタン押してプルダウンリストを出します。

〈SELECT ▲/▼〉ボタンを押してカーソルを [名前 (abc ..)] に合わせ、 〈ENTER〉ボタンを押すとファイルリストの並び替えが実行されます。

 ファイルの種類で〔全て〕を選択するとカード内のすべてのファイルリストが 表示されますが、〔実行〕ボタンを押して表示できるファイル形式は JPEG, BMP, TEXT, HTML. INDEX の5種類です。
 (JPEG, BMPのファイル形式は〔実行〕して表示させるとビューワ入力に切り 換わります。)

## 4 ファイルを選択する

〈SELECT ◀〉ボタンを押してカーソルをファイルリストに移動します。
〈SELECT ▲/▼〉ボタンを押してカーソルを目的のファイルに合わせます。

ファイル	選択					?[×
2	前	サイズ	日付		$\Box$	実行
AAA BBB	AAAAA.txt BBBBB.bmp	16KB 360KB	1999/06/01 1999/04/26	13:55 09:30		 終了
	CCCCC.jpg DDDDD.jpg FFFFF idx	1420KB 850KB 16KB	1999/04/02 1999/05/15 1999/06/03	10:25 18:10 20:40		
						並び順 名前(abc) ファイルの種類 全て(*.*) 空き容量 5,338KB
パス名	/0000	00/2222				
情報	5 ファイ	`ル				

?X





## **5** ファイルを映す

〈SELECT ▶〉ボタンを押してカーソルを[実行]に合わせます。 〈ENTER〉ボタンを押すと選択したファイルが映ります。

JPEG, BMP以外のファイルを選択した場合は、ウィンドウが画面いっぱい に表示されます。 〈CANCEL〉ボタンを押すとファイル選択画面に戻ります。

JPEG, BMPファイルを選択した場合は、自動的にビューワ入力に切り換わります。

画面左下に表示されたツールバーの[戻る]アイコンを選択すると、ファイル 選択画面に戻ります。



他のファイルを映す場合は2の操作から行ってください。

## 6 終了する

カーソルを [終了] に合わせて〈ENTER〉ボタンを押すとファイル選択 画面が閉じます。



はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

# 性能維持

ランプ交換のしかた

光源に使われているランプの使用時間が1500時間 (ノーマルモードのみ使用時)を超えるとSTATUSインジケータが赤点灯 (エコモード時はオレンジ点灯)し、メッセージ「ランプの交換時期です。取扱説明書に従って早めに交換してください。」が 画面上に表示されます。

この場合は光源ランプの交換時期ですので、新しいランプと交換してください。

なお、エコモードで使用している割合が多いとランプ寿命が延びます。したがってこの場合ランプ使用時間は延びることになります。現在のランプ使用残量の目安は82ページをご覧ください。

- 交換用ランプは販売店でお求めください。ご注文の際は交換用ランプ形名MT50LPとご指定ください。
- 指定のネジ以外は外さないでください。
- ランプハウスには、ランプ保護のためガラスが付いています。誤って割らないよう取り扱いには注意してください。 また、ガラス表面には触れないでください。輝度にかかわる性能劣化の原因となります。
- メッセージが表示されてもなお使用を続けると、ランプが切れることがあります。ランプが切れるときには、小さな破裂音が発生し、ランプの破片がランプハウス内に散らばります。この場合は、当社指定のサービス拠点または販売店に交換を 依頼してください。
- ランプ寿命に到達後、100時間を超えて使用すると、スタンバイ状態になり電源が入らなくなります。
- フィルタの交換も同時に行ってください。(104ページ参照)



ランプの交換は、電源を切り1分間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜き、約60分おいてから行ってください。動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となることがあります。

## 1 ランプカバーを外します。

- ランプカバーのネジを左に空転するまでゆるめます。
   ネジは外れません。
- ランプカバーネジ側を持ち上げ、 引いて外します。



## **2** ランプハウスを外します。

ランプハウス固定のネジ(2箇所)を左に空転するまで ゆるめます。ネジは外れません。

2 ランプハウスの取っ手を持って引きます。



本機には安全スイッチが付いています。 安全スイッチには触れないでください。





## 5 ランプ残量とランプ使用時間をクリアします。

電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れてから行います。 メニューの [セットアップ] → [ページ4] の [ランプ時間クリア] ボタンを選択して、[確定] を選択してください。 (73ページ参照)

## これで、ランプ交換が終わりました。

|お|知|ら|せ|

ランプ寿命(ノーマルモードのみ使用時1500時間)に到達後、100時間を超えて使用すると電源が入らなくなります。 そのような場合は、スタンバイ状態でリモコンの〈HELP〉ボタンを10秒以上押すことでランプ残量とランプ使用時間をクリ アできます。クリアされたかどうかは、STATUSインジケータが消灯することで確認できます。

お知らせとお願い

フィルタの清掃と交換

- 吸気孔のフィルタはプロジェクタ内部をほこりや汚れから守っています。
   フィルタにほこりがたまると、空気のとおりが悪くなり内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに掃除をしてください。
- 交換用ランプキット形名MT50LPには、フィルタカバーが添付されていますので、ランプ交換の際は同時にフィルタも交換してください。

## ■ フィルタの掃除

フィルタは本体前面、側面の2箇所にあります。

電源を切り電源プラグをコンセントから抜きます。 掃除機でフィルタカバー越しにフィルタの掃除を行ってく ださい。(フィルタカバーを外す必要はありません。)



## ■ フィルタの交換

#### 交換の際のご注意

- フィルタを交換するときは、プロジェクタ本体のほこりをよくふき取ってから行ってください。
- プロジェクタは精密機器ですので、内部にほこりが入らないようにご注意ください。
- フィルタカバーからスポンジをはがさないでください。また、スポンジを水洗いしないでください。目づまりの原因となります。
- 必ずフィルタカバーを正しく取り付けてください。カバーを正しく取り付けていないとプロジェクタの電源が入りません。

ランプの交換がすんだら、続けて下記のようにフィルタを交換します。 本体前面のフィルタと側面のフィルタのあけかたは同じですが、ボタンやツメの位置が異なります。

1 フィルタカバーの● ボタンを矢印方向に押して ❷カバーを外します。



2 新しいフィルタカバーの① ツメを本体に入れ ② カバーを取り付けます。



インジケータ表示一覧表

本体操作部のインジケータ表示が点灯したり点滅している ときは下記の異常を知らせています。

電源を入れたときも動作状態をインジケータ表示で知らせます (正常状態)。34ページ「2.プロジェクタ電源の入/切」をご覧く ださい。



	インシ	<i>ジ</i> ケータ表示	プロジェクタの状態	行ってください
STATUS	0	赤点灯(ノーマルモード時) オレンジ点灯(エコモード時)	ランプ交換時期	<ul> <li>ランプの交換時期です。新しいランプに交換してく</li> </ul>
POWER	<b>○</b> ()	緑点灯		
STATUS	•	赤点灯		   ● ランプの寿命がきました。電源は入りません。新し
POWER	• ₼	オレンジ点灯	ランフ寿命	いランプに交換してください。
STATUS	0	赤点滅 (0.5秒点灯/0.5秒消灯)	カバーが思いています	<ul> <li>前または横のフィルタカバーが正しく取り付けられていません。正しく取り付けてください。</li> </ul>
POWER	<b>〇</b> 也	オレンジ点灯		<ul> <li>ランプカバーが正しく取り付けられていません。</li> <li>正しく取り付けてください。</li> </ul>
STATUS	0	赤点滅 (2秒点灯/2秒消灯)	温度エラー	<ul> <li>● 温度プロテクタが動作しています。室温が高い場合</li> <li>は、プロジェクタを涼しい場所へ移動してください</li> </ul>
POWER	• ७	オレンジ点灯		は、ノロノエノラを示しい場所、特到してくたさい。
STATUS	0	赤点滅 (4秒点灯/4秒消灯)	冷却ファンの停止	<ul> <li>● 冷却ファンの回転が停止しています。販売店へ修理</li> </ul>
POWER	• ₼	オレンジ点灯		を依頼してくたさい。
STATUS	0	赤点滅 (6秒点灯/6秒消灯)	ランプエラー	<ul> <li>ランプが点灯しません。1分以上待って再度電源を 入れてください。</li> </ul>
POWER	• ₼	オレンジ点灯		それでも点灯しない場合は販売店にご相談ください。



プロジェクタ内部の温度が異常に高くなるとランプが消灯します。そしてPOWERインジケータがオレンジ色に点灯するとともに、STATUSインジケータが(2秒点灯/2秒消灯)点滅します。

同時に温度プロテクタがはたらいてプロジェクタの電源が切れることがあります。(この場合はインジケータは点灯しません。) このときは、以下のことを行ってください。

- 1 電源を切り電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 次の事項を確認し、必要な処置をしてください。
  - ●周囲温度が高い場所に置いて使用しているときは、涼しい場所に設置しなおしてください。
  - ●フィルタにほこりがたまっていたら掃除してください。(104ページ参照)

## 3 プロジェクタの温度が下がるまで、約60分待ってください。

以上のことを行っても解決しないときは、販売店にご相談ください。

はじ

めに

目

次

接続とセッティング

基本操作

修理を依頼される前に、もう一度接続や設定および操作に間違いがないかご確認ください。それでもなお異常なときはお買い 上げの販売店またはNECフィールディング(株)支店・営業所にお問い合わせください。

このようなとき	確認してください	参照ページ
電源が入らない	<ul> <li>● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。</li> </ul>	33
	● ランプカバーが正しく取り付けられていますか。	102
	<ul> <li>内部温度が高くなっていませんが。内部の温度が美常に高いと休護のため電源 は入りません。しばらく待ってから電源を入れてください。</li> </ul>	105
映像が出ない	● 接続されている入力を選んでいますか。	40.50
	● 入力端子のケーブルが正しく接続されていますか。	27~32
	● 囲像調整の明るさ、コントフストか最小になっていませんか。 ● ノートパソコンをご使用の提会 プロジェクタと接続してからパソコンの需領	52
	を入れましたか。また、パソコンの設定が外部RGB出力端子へ出力されない	
	設定になっていませんか。	39
	ノートパソコンは、多くの場合、プロジェクタと接続した状態で電源を入れな	
	● DVDプレーセをPCP端子と接続しているとき。 映像が出たい場合PCP/コン	
	ポーネントの選択を行っていますか。	69
	● RGB入力の場合、標準信号以外の信号が入力されていませんか。	112
	<ul> <li>RGB入力の場合、画面調整を正しく行っていますか。</li> </ul>	55
	● 各設定か止しく調整・設定されていますか。 「データリセット」を行ってください。	57
 - 映像が歪む	<ul> <li>正しく設置されていますか。</li> </ul>	37
(1) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	● 台形状に歪む場合は台形補正の調整を行ってください。	53
映像がぼやける	● レンズのフォーカスは合っていますか。	36
	● 投写画面とプロジェクタが正しい角度で設置されていますか。	37
	● 投写距離がフォーカスの範囲を超えていませんか。	25.110
	<ul> <li>● レノスなどが福盛している さんか。</li> <li>気温が低い所に保管しておいて温かい所で電源を入れるとレンズや内部の光学</li> </ul>	
	部が結露することがあります。このような場合は結露がなくなるまで数分お待	
	ちください。	
水平または垂直方向に映像が	● RGB入力の場合、水平位置、垂直位置を正しく調整しましたか。	55
ずれて正常に表示されない	● RGB入力の場合、入力信号が対応している解像度、周波数になっていますか。	00.100
		82.108
RGB入力で又子がテラフいたり色がずれている場合	• 画家の自動調整にデェックを入れてくたさい。画家の自動調整にデェックを入れていない場合はクロック周波数と位相を調整してください。	70.55
リモコンで操作できない	● リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。	20
	● ワイヤレスとして使用しているとき、リモコンと本体のリモコン受光部との間	
	に障害物かめりませんか。また、リモコンの有効範囲(7m)を超えていませ んか	20
	● ワイヤレスとして使用しているとき、リモコン受光部が無効に設定されていま	
	せんか。	74
	● 〈SELECT ▼▲◀▶〉ボタン、〈CANCEL〉ボタン、〈ENTER〉ボタンをプロ ジェククを提作するとき、リエコングプロジェククエード(/DIN ギタングキ	
	シェノラを保TF9 るここ、リモコノがノロシェクタモート((PJ) ホタノが赤 く点灯)になっていますか。	23
インジケータが点滅する	● インジケータ表示一覧をご覧ください。	105
	● USBマウスが正しく取り付けられていますか。(マウスによっては使用できな	
しつロマンスが割TFしない	いものもあります。)	83

# お手入れについて

お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## ■ キャビネットの汚れは・・・・・・

- 毛羽立ちの少ない柔らかい乾いた布でふいてください。
   汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
   化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書にしたがってください。
- シンナーやベンジンなどの溶剤でふかないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- 通風孔やスピーカ部のほこりを取り除く場合は、掃除 機のブラシ付きのアダプタを使用して吸い取ってくだ さい。なお、アダプタを付けずに直接当てたり、ノズ ルアダプタを使用することは避けてください。
- 通風孔にほこりがたまると、空気のとおりが悪くなり 内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こ まめに掃除をしてください。設置場所にもよりますが 100時間を目安に掃除をしてください。
- キャビネットを爪や硬いもので強くひっかいたり、当てたりしないでください。傷の原因となります。

本体内部の掃除については、お買い上げの販売店またはNECフィールディング (株) 支店・営業所にお問い合わせください。

(ES

00

## ■ レンズの汚れは・・・・・

● カメラのレンズと同じ方法で(市販のカメラ用ブローワーやメガネ用クリーニングペーパーを使って)クリーニングしてく ださい。その際レンズを傷つけないようにご注意ください。

キャビネットやレンズおよびスクリーンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。 また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因と なります。 はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー操作

ビューワを使う

お知らせとお願い

様

形名			MT1056J
	方 式		三原色液晶シャッタ投映方式
主要部品仕様		サイズ	1.3型MLA付き(×3枚)
		駆動方式	TFTアクティブマトリクス
	液晶パネル	画素数	786,432画素
			(1024ドット×768ライン)×3枚
		配 列	ストライプ
	投影レンズ		マニュアルズーム/マニュアルフォーカス
	光源		200W NSHランプ(160W エコモード時)
	光学装置		ダイクロイックミラーによる光分離・クロスダイクロプリズムによる合成方式
	画面サイズ		最小30型(投写距離 1.3m・テレ時)
			最大300型(投写距離 11.3m・ワイド時)
	色 再 現 性		フルカラー 1,677万色
	音 声 出 力		1.0W×2 ステレオスピーカ内蔵
	走查周波数	水平	15~100 kHz(RGB入力は24kHz以上)
		垂直	50~120 Hz
			ズーム、フォーカス(ともにマニュアル)
	腘 敕 繼 能		入力信号切換(RGB1/RGB2/ビデオ/S-ビデオ/ビューワ)、画像自動調整、画面拡大、
	呵 正 1成 肥		台形補正、画面位置調整、ミュート(映像/音声とも)、電源オン/オフ、
			オンスクリーン表示/選択(明るさ、コントラスト、カラー* ¹ 、色相* ¹ 、シャープネス* ¹ 、音量)
ア ナ ロ グ R G B 入 出 カ	入力信号	信号方式	セパレート信号方式
		映像信号	アナログ:0.7Vp-p/75Ω
		同期信号	セパレート:TTLレベル(正/負)
			シンクオングリーン:0.3Vp-p 負 (映像:0.7Vp-p 正)
		音声信号	0.5Vrms/22kΩ
	入力端子	映像	RGB ミニD-Sub 15ピン×2(コンポーネント入力と共用)
		音声	ステレオミニジャック×2
	出力端子	映 像	RGB ミニD-Sub 15ビン
		音 声	ステレオミニジャック(RGB/YCbCr/ビデオ共用)
ビデオ入出力	最大表示解像	芟(横×縦)	1600 × 1200 (アドバンスド・アキュフレンドによる表示)
	入力信号	信号万式	NISC 3.58/NISC 4,43/PAL/PAL6U/SECAM
		映像信号	
			S映像端子:Y信号(1.0Vp-p//5Ω)、C信号(0.286Vp-p//5Ω)
		<u> </u>	
	入力端子		RUA×I S映像师于×I
		百 戸	ステレオミニンヤック(RGB/YUDUF/ビナオ共用)
小 半 胜 隊 反			N156 5504 (5-ビナオ人刀時) 動作温度 0,05% - 動作温度 00,000((ただし)(たいてに)
使用環境			10-200 期作温度 20~80% (ににし結踏しないこと) (におきまた)
			保仔温度 -10~500 保仔湿度 20~80%(たたし結路しないこと)
			AUTOUV 50/00mZ 250W/*2 (ランプエコモード時 310W)
<u> </u>	取八//) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		
外形寸法			0.0万 281 (原) x 121 (高) x 376 (奥行) mm (空記部会主本)
<u> </u>	<u> </u>		LOT (m) / TLT (n) / OTO (光1) 11111(大旭即白のタ)
	月 里		U.UNS

*1:NTSC/PAL/SECAM/ビデオ/コンポーネント入力時のみ調整可能です。

*2:本製品は経済産業省の「家電汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づいた適合品です。

● USB端子はUSB規格 Ver 1.0 に準拠、ただしUSBマウスのみ対応

● 液晶パネルの有効画素は99.99%以上です。0.01%以下の点欠陥が生じる場合があります。ご了承ください。

● この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。


投写距離と画面サイズ一覧 ______

この場所に設置するとどのくらいの画面サイズになるか、どのくらいのスクリーンを用意すればいいのか、また、目的の大きさで映すにはどのくらいの距離が必要かを知りたいときの目安にしてください。

フォーカス(焦点)の合う投写距離はレンズ前面から1.3m~11.2mです。この範囲で設置してください。



### 表の見かた

100型スクリーンに映すには表より、4.0m付近に設置することになります。

また、下の表はプロジェクタ底面からスクリーンの上端までが約1.6m必要となりますので、プロジェクタを置いた台から 天井までの高さやスクリーンを設置する高さが確保できるかの目安にお使いください。(図はプロジェクタを水平に調整した とき)チルトフットにより上へ最大約10°上げることができます。

### スクリーンサイズと寸法表



スクリーンサイズ(型)	スクリーン幅 (cm)	スクリーンの高さ(cm)
36	73.2	54.9
40	81.3	61.0
60	121.9	91.4
80	162.6	122.0
100	203.2	152.4
120	243.8	182.9
150	304.8	228.6
200	406.4	304.8
240	487.7	365.8
300	609.6	457.2

# ■ デスクトップの例

下の図はデスクトップで使用するときの例です。 水平投映位置……レンズを中心に左右均等 垂直投映位置……(下表参照)

スクリーンサイズ	投写距離 L(m)		寸法 H(cm)
(型)	ワイド時	テレ時	テレ・ワイド時同じ
30		1.29	3.4
40	1.43	1.74	4.5
60	2.19	2.65	6.8
80	2.94	3.56	9.1
100	3.70	4.46	11.3
120	4.45	5.37	13.6
150	5.59	6.73	17.0
200	7.47	8.99	22.7
240	8.98	10.81	27.2
300	11.25		34.0



H はレンズ中心からスクリーン下端までの寸法です。

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー操作

ビューワを使う

対応解像度一覧

録

		走杳居		
機・種	解像度	水平(トトイン)	「新花文文 「「「新古」(日7)	対応状況
 ビデオ (NITSC)			<u> 単</u> 固 (TIZ) 60.0	
		10.704	50.0	0
PC 08003(11-7)		10.020	50.0	0
PC-980099-X	640 × 400	24.8	30.4	0
	640 × 400	31.0	70.1	0
	640 × 480	31.5	60.0	0
	640 × 480	37.5	75.0	0
	800 × 600	37.9	60.3	0
	800 × 600	46.9	75.0	0
	1024 × 768	56.5	70.1	0
	1024 × 768	60.0	75.0	0
	640 × 350	37.9	85.1	0
	640 × 400	31.5	70.1	0
DUS/V刘応機	640 × 400	37.9	85.1	0
	720 × 350	31.5	70.0	0
	720 × 400	37.9	85.0	0
	640 × 480	31.5	60.0	0
	640 × 480	37.9	/2.8	0
	640 × 480	37.5	/5.0	0
	640 × 480	43.3	85.0	0
	800 × 600	35.2	56.3	0
	800 × 600	37.9	60.3	0
	800 × 600	46.9	/5.0	0
	800 × 600	48.1	/2.2	0
	800 × 600	53.7	85.1	0
	1024 × 768	48.4	60.0	0
	1024 × 768	56.5	/0.1	0
	1024 × 768	60.0	/5.0	0
	1024 × 768	68.7	85.0	0
	1152 × 864	67.5	/5.0	0
	1280 × 1024	64.0	60.0	0
	1280 × 1024	80.0	/5.0	0
	1280 × 1024	91.0	85.0	0
	1600 × 1200*	/5.0	60.0	0
	1600 × 1200*	81.3	65.0	0
	1600 × 1200*	87.5	/0.0	0
	1600 × 1200*	93.8	/5.0	0
Apple Macintosh	640 × 480	35.0	66.7	0
	832 × 624	49.7	74.6	0
	1024 × 768	60.2	74.9	0
	$1152 \times 8/0$	68.7	/5.1	
ThA	1280×1024	69.9	65.2	0
Apple Mac [™]	640 × 480	—	117.0	0
	800 × 600		95.0	0
	1024 × 768	—	/5.0	0
EWSシリーズ	1280×1024	64.6	59.9	0
	1280 × 1024	/5.1	/1.2	0
	1280 × 1024	/8.1	/2.0	
SUN	1152 × 900	61.8	66.0	
	1280 × 1024	81.1	/6.1	
561	1024 × 768	49./	60.4	
	1152 × 900	/1./	/6.1	
HUIV (/20p, /50p)	1580 × 720	45.0	60.0	
	1950 × 1080	33.75	60.0	
501V (480p, 525p)		31.5	59.9	
		15./	59.9	
		31.5	59.9	
		15./	59.9	U U

● 出荷時はその表示解像度/周波数の標準的な信号に合わせていますが、パソコンの種類によっては 調整が必要な場合があります。

● ワークステーションとの接続に関しての詳細は、当社にお問い合わせください。

● コンポジット同期信号などの場合は、正常に表示できない場合があります。

● アドバンスド・アキュブレンド表示の場合、文字や罫線の太さなどが不均一になる場合があります。

● * U-XGAはセパレート信号のみ対応です。

◎:リアル表示○:アドバンスド・アキュブレンド対応



# ■ミニD-Sub 15ピン (アナログ) 入力端子

#### 各ピンの接続と信号レベル



### 信号レベル ビデオ信号: 0.7Vp-p (アナログ) 同期信号:TTLレベル

ピン番号	RGB信号(アナログ)	YCbCr 信号	
1	赤	Cr	
2	緑またはシンクオングリーン	Y	B
3	青	Cb	
4	接地		次
5	接地		
6	赤  接 地	Cr 接 地	
7	禄  接 地	Y 接 地	+177
8	青接地	Cb 接 地	伝
9	非接続		2
10	同期信号  接 地		セ
11	接地		ーニ
12	Bi-directional DATA (SDA) *		1
13	水平またはコンポジット同期		レガ
14	垂直同期		
15	Data Clock *		
-			

* RGB1 端子のみ対応

はじめに







単位:mm



	商品名	形名
ランプ	交換用ランプ	MT50LP
天吊り金具	天井取付ユニット	MT40CM
天吊りアダプタ	高天井用天吊りアダプタ	MT40CM/SA
スクリーン	100型ビーズスクリーン	VL-SS100
	80型広視野角スクリーン	VL-S80E
	80型ハイコントラストスクリーン	VL-NS80
	60型広視野角スクリーン	VL-S60E
	60型ハイコントラストスクリーン	VL-NS60
	40型広視野角スクリーン	VL-S40
スイッチャ	RGB信号入力切替ユニット	VL-SW401
分配器	RGB信号分配ユニット	VL-DA102
書画カメラ	高解像度モニタカメラ	MT/C 850X
伝送ユニット	RGB信号ワイヤレスユニット	VL-WU1
ケーブル	マルチシンク10mケーブル	VL-CA10MD
	アナログRGB信号ケーブル(2m)	VL-CA02MD*
	コンポーネントビデオ接続ケーブル(3m)	VL-CAO3V
マウスレシーバ	リモートマウスレシーバ	VL-40MR
アダプタ	コンポーネントビデオ変換アダプタ	ADP-CV1
	D端子変換アダプタ	ADP-DT1

*相当品を1本標準添付しています。

メニュー操作 ビューワを使う お知らせとお願い

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

保証と修理サービス

(必ずお読みください)

保証書	補修用性能部品の最低保有期間	ご不明な点や修理に関するご質問は
この商品には、保証書を別途添付 しております。 保証書は、必ず「お買い上げ日・ 販売店名」などの記入をお確かめ のうえ、販売店から受け取って いただき内容をよくお読みのあと 大切に保存してください。 保証期間 お買い上げ日から1年間です。 ただし、ランプは6か月以内で1500 時間までです。	当社は、このプロジェクタの補修 用性能部品を製造打切後、最低8 年保有しています。 性能部品とは、その製品の機能を 維持するために必要な部品です。	製品の故障、修理に関するご質問は お買い上げの販売店またはNEC フィールディング株式会社の支店・ 営業所にお願いいたします。 各地の支店・営業所については、 別紙一覧表をご覧ください。

# 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(106ページ)にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り、必ず電源 プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間は -

修理に際しましては保証書をご提示ください。 修理すれば使用できる場合 保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。 修理させていただきます。

#### ご連絡していただきたい内容

品		名	投映型に	フルカラ	ラー液晶	プロジェ	クタ
形		名	MT105	6J			
お買い	)上(	ブ日	年月日				
故障	のわ	おんしょう ちんしょう しんしょう いんしょう しんしょう しんしょ しんしょ	できるた	ごけ具体	的に		
ご・	住	所	付近の目	印なども	あわせて	お知らせ	ください
お:	名	前					
電話	番	号					
訪問こ	希望	望日	E				
	1						
べんり>	ŧ	お買い	し上げ店名	<b>a</b> (	)	_	

## — 保証期間が過ぎているときは—

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で 修理させていただきます。

## 修理料金の仕組み



愛情点検	長年ご使用のプロジェクタの点検をぜひ!		熱・湿気・ほこりな ときには安全性を損	よどの影響や 員なって事故	や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、 なにつながることもあります。
$\bigtriangledown$	このような 症状は ありませんか	<ul> <li>● 電源を入れても映像や音が出ない。</li> <li>● 上下、または左右の映像がかけて映る。</li> <li>● 映像がときどき、消えることがある。</li> <li>● 変なにおいがしたり、煙が出たりする。</li> <li>● 電源を切っても、映像や音が消えない。</li> <li>● 内部に水や異物が入った。</li> </ul>	ご使中	更用	故障や事故防止のため、電源を切り、 コンセントから電源プラグを抜いて、 必ず販売店にご相談ください。

# (海外でご使用になる場合:トラベルケア(TravelCare)のご紹介)

この商品には、NECビューテクノロジーの国際保証「トラベルケア」が適用されています。 なお、このトラベルケアの内容は、お買い上げ時に、本機に添付された保証書の記載内容とは一部異なります。

# トラベルケアで受けられるサービス

本保証では、出張や旅行などの理由により一時的に海外に本機を持ち出した場合につき、本書に記載された国のNECビューテクノロジー指定サービスステーションで下記のサービスを受けることができます。

本サービスをご利用の際は、本書記載のトラベルケア窓口リストの各サービスステーションに電話もしくはEメールにてご 連絡いただいたあと、巻末に添付されている申し込み用紙 "Application Sheet for TravelCare Service Program" に 必要事項をご記入のうえ、FAXにて送信してください。

各サービスステーションのサービス内容については、トラベルケア窓口リストにてご確認ください。

# 1 修理サービス

輸送期間を除く、実働10日以内に修理してお届けいたします。 保証期間内の場合は、保守部品代、修理工賃、および各サービスステーションの対応地域内のお届けにかかる輸送費が保 証範囲です。

# 2代替機貸出サービス

お客様の製品修理の間、ご希望があれば有償にて代替機を貸し出しいたします。 料金:12日間 US\$200 – 料金は、現地のサービスステーションにて現金またはクレジットカードにてお支払いください。 代替機は、実働3日以内にお届けいたします。 ただし、本サービスが受けられない国または地域がございますので、トラベルケア窓口リストにてご確認ください。 また、保証期間を経過している場合は、代替機貸出サービスは受けられません。

# 保証期間

# **7** a お買い上げ時の保証書またはレシートをご提示いただいた場合:

保証書に記載された期間、もしくはご購入された国の通常の保証期間まで有効。

### b 本機のみ持ち込まれた場合:

本機に貼付されている製造番号(SERIAL NO.)の製造年月より14か月以内。

### 2 保証期間を経過した製品を持ち込まれた場合:

有償にて修理対応いたします。ただし、代替機貸出サービスは受けることはできません。

# 3 次のような場合には、保証期間中でも有償修理になる場合があります。

- 1)保証書に、お買い上げ日、形名、および製造番号(SERIAL NO.)、販売店名の記入のない場合、または字句を書き替 えられた場合。
- 2) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
- 3) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
- 4) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障 および損傷。
- 5) 高温・多湿の場所、車輛、船舶等で使用された場合に生ずる故障および損傷。
- 6)本機に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
- 7) 正常なご使用状態のもとで部品が自然消耗、磨耗、劣化により故障した場合。
- 8) ランプ等の消耗品、および添付品、オプション品が故障および損傷した場合。
- 9) その他、本機に添付された保証書の保証規定が適用されます。

# <u>①</u>注意

海外でご使用になる場合は、使用する国の規格・電源電圧に適合する電源コードを使用することにより100-120V / 200-240V で使用可能です。 使用する国の規格・電源電圧に適合する電源コードを必ず使用してください。 詳細に関しては、ViewLight フリーダイヤル(次ページ参照)までお問い合わせください。

# トラベルケア窓口リスト

このリストは、2002年4月1日現在のものです。

最新の連絡先に関しては、トラベルケア窓口リストに記載されている各国のサービスステーションのホームページもしくは当社 ViewLight CLUB ホームページ http://www.nevt.co.jp/vlclub/ をご覧ください。 また、詳細に関しては、ViewLight フリーダイヤルまでお問い合わせください。 ViewLight フリーダイヤル 0120-610-161 (9:00~12:00、13:00~17:00、土・日・祝祭日は除く)

### 〔欧州〕 In Europe

#### NEC Europe, Ltd. / European Technical Centre

Address: Unit G, Stafford Park 12, Telford TF3 3BJ, U.K.

Telephone: +44 (0) 1952 237000

Fax Line: +44 (0) 1952 237006

Email Address: AFR@uk.neceur.com

WEB Address: http://www.neceur.com

#### (対応地域) <Regions Covered>

- EU: Austria*, Belgium*, Denmark*, Finland*, France*, Germany*, Greece*, Ireland*, Italy*, Luxembourg*, The Netherlands*, Portugal*, Spain*, Sweden* and the United Kingdom*
- EEA: Norway*, Iceland and Liechtenstein

# (北米) In North America

#### NEC Solutions, Inc.

Address:1250 Arlington Heights Road, Itasca, Illinois 60143, U.S.A.Telephone:+1 800 836 0655Fax Line:+1 800 356 2415Email Address:tech-support@nectech.comWEB Address:http://www.necvisualsystems.com

#### (対応地域) <Regions Covered>

U.S.A.*, Canada*

# 〔大洋州〕 In Oceania

#### NEC Australia Pty., Ltd.

 Address:
 84A Richmond Road, Keswick SA 5035, Australia

 Telephone:
 +61 13 16 32 (オーストラリア国内からかける場合)

 +61 3 9262 1111 (オーストラリア国外からかける場合)

 +61 88 375 5757

 Email Address:
 lee.gramola@nec.com.au

 WEB Address:
 http://www.nec.com.au

#### (対応地域) <Regions Covered>

Australia*, New Zealand

# 〔アジア・中近東〕 In Asia and Middle East

#### NEC Hong Kong Ltd.

Address:11th Floor, Tower B, New Mandarin Plaza, 14 Science Museum Road, Tsim Sha Tsui East, Kowloon, Hong KongTelephone:+852 2369 0335Fax Line:+852 2724 5733Email Address:BHO@nechk.nec.com.hkWEB Address:http://www.nec.com.hk

#### (対応地域) <Regions Covered>

Hong Kong

#### NEC Taiwan Ltd.

Address:8F, No.167, SEC.2, Nan King East Road, Taipei, Taiwan, R.O.C.Telephone:+886 2 2515 0000Email Address:weblord@nec.com.twWEB Address:http://www.nec.com.tw

#### (対応地域) <Regions Covered>

Taiwan

#### NEC Singapore Pte. Ltd

Address:401 Commonwealth Drive, #07-02, Haw Par Technocentre, Singapore 149598Telephone:+65 273 8333Fax Line:+65 274 2226Email Address:daniel@rsc.necsin.nec.com.sgWEB Address:http://www.nec.com.sg

#### (対応地域) <Regions Covered>

Singapore

#### Hyosung Data System, Ltd.

Address:7th Floor, Cheongdam Building, 52, Cheongdam-Dong, Kangnam-Ku, Seoul, Korea 135-100Telephone:+82 2 510 0234Fax Line:+82 2 540 3590Email Address:hds-ykc@hyosung.com

#### (対応地域) <Regions Covered>

South Korea

#### Lenso Communication Co., Ltd.

Address:292 Lenso House 4, 1st Fioor, Srinakarin Road, Huamark, Bangkapi, Bangkok 10240, ThailandTelephone:+66 2 375 2425Fax Line:+66 2 375 2434

Email Address: pattara@lenso.com

WEB Address: http://www.lenso.com

(対応地域) <Regions Covered>

Thailand

#### ABBA Electronics L.L.C.

Address:Tariq Bin Ziyad Road, P.O.Box 327, Dubai, United Arab EmiratesTelephone:+971 4 371800Fax Line:+971 4 364283Email Address:ABBA@emirates.net.ae

#### (対応地域) <Regions Covered>

United Arab Emirates

#### Samir Photographic Supplies

 Address:
 P.O.Box 599, Jeddah 21421, Saudi Arabia

 Telephone:
 +966 2 6828219

 Fax Line:
 +966 2 6830820

 Email Address:
 valtkes@samir-photo.com

#### (対応地域) <Regions Covered>

Saudi Arabia

注*:代替機貸出サービスが受けられます。

Date: / / ,

P-1/,

# TO: NEC Viewtechnology's Authorized Service Station:

FM:

(Company & Name with signature)

Dear Sir (s),

I would like to apply your TravelCare Service Program and agree with your following conditions, and also the Service fee will be charged to my credit card account, if I don't return the Loan units within the specified period. I also confirm the following information is correct. Regards.

# **Application Sheet for TravelCare Service Program**

Country, product purchased:			
User's Company Name:			
User's Company Address: Phone No., Fax No.:			
User's Name:			
User's Address:			
Phone No., Fax No.:			
Local Contact office:			
Local Contact office Address:			
Phone No., Fax No.:			
User's Model Name:			
Date of Purchase:			
Serial No. on cabinet:			
Problem of units per User:			
Required Service:	(1) Repair and Re	turn (2) Loan unit	
Requested period of Loan unit:			
Payment method:	(1) Credit Card	(2) Travelers Cheque	(3) Cash
In Case of Credit Card: Card No. w/Valid Date:			

# Condition of your TravelCare Service Program

Enduser is requested to understand the following conditions of TravelCare Service Program and fill necessary information into the application sheet.

#### 1. Service Options:

There are 3 types of "Service" available. Enduser has to understand the following conditions and is required to fill in the Application sheet.

(1). Repair and Return:

The 'Faulty unit' is sent or collected from the customer. It is repaired and returned within 10 days to the customer, excluding ransport time.

There may have a case, repair and return can't be done by Local Service Station, because of shortage of spare parts due to same model is not sold in the territory.

(2). Repair and Return with Loan: (This service is limited to some Service Stations)

This service is offered to the Enduser, who cannot wait until their unit is repaired.

The customer can borrow a unit for \$200 up to 12 days. Customer then sends in inoperable unit to nearest NEC Viewtechnology's Authorised Service Station for service. In order to prevent collection problem, Enduser is required to fill in Application Sheet.

Enduser needs to confirm the availability of the Service to Local Service Stations.

(3). Loan Only:

For this service, the local NEC Viewtechnology's Authorised Service Station supplies the customer with a loan unit for U\$200 up to 12 days. Customer keeps the inoperable unit and when customer returns home, customer arranges to have the projector serviced in the home country.

#### 2. Warranty Exclusions:

This program does not apply if the Projector's serial number has been defaced, modified or removed.

If, in the judgement of the NEC Viewtechnology's Authorised Service Station or its agent the defects or failures result from any cause other than fair wear and tear or NEC Viewtechnology's neglect, or fault including the following without limitation:

- 1) Accidents, transportation, neglect, misuse, abuse, water, dust, smoke or default of or by the Customer its employees or agents or any third party;
- 2) Failure or fluctuation of electrical power, electrical circuitry, air conditioning, humidity control or other environmental conditions such as use it in smoking area;
- 3) Any fault in the attachments or associated products or components (whether or not supplied by NEC Viewtechnology or its agents which do not form part of the Product covered by this warranty);
- 4) Any act of God, fire, flood, war, act of violence or any similar occurrence;
- 5) Any attempt by any person other than any person authorised by NEC Viewtechnology to adjust, modify, repair, install or service the product.
- 6) Any Cross-border charges such as, duty, insurance, tax etc.

#### 3. Charges for Warranty Exclusions and Out of Warranty Case:

In case faulty unit is under warranty exclusions case or under Out of Warranty period, Local Service Station will Inform estimation of actual service cost to the Enduser with reason.

#### 4. Dead on Arrival (DOA):

Enduser must take this issue up with their original supplier in the country of purchase. Local Service Station will repair the DOA unit as a Warranty repair, but will not exchange DOA unit with new units.

#### 5. Loan Service Charges and Conditions:

Upon acceptance of this NEC Projector, Customer agrees to assume liability for this "loan" replacement unit.

The current cost of use of this loan unit is \$200.00 USD for 12 calendar days.

If Customer does not return the unit within the 12 calendar days, Customer will be charged the next highest cost up to and including the full list price to Credit Cards, which price will be informed by NEC Viewtechnology's Authorized Service Stations. Please see the attached listing of contacts for each country to arrange for pickup of the 'loan' unit.

If you return to their country of origin with the 'loan' unit, you will be charged additional freight to return the unit to the loaning country.

## Thank you for your understanding of this program.



# NEC NECビューテクノロジー株式会社

〒108-0014 東京都港区芝五丁目37番8号 住友三田ビル 営業本部 国内営業部 ☎(03)5232-6148(ダイヤルイン)